

## 第19章 文化スポーツ局

※ 平成19年度まで教育庁が所管していた事業等を掲載。

### 第1節 組織

文化やスポーツは、人々の暮らしに潤いや生きがいをもたらす、豊かな感性や創造性を持った人づくり、魅力ある地域づくりの原動力になることから、文化・スポーツの教育的側面に配慮しつつ、本県の個性豊かな文化を再認識し、守り、伝え、はぐくみ、生かしていくため、平成20年度から知事部局（企画調整部文化スポーツ局）において所管し、全庁を挙げて総合的に展開することとした。

○ 文化スポーツ局 局長 鈴木 千賀子  
次長 橋本 幸洋

	職名	課長等名
文化振興課	部参事兼課長	佐藤 弘美
	総括主幹兼副課長	村上 利通
	主幹	鈴木 秀明
生涯学習課	部参事兼課長	力丸 忠博
	主幹兼副課長	木下 貴道
スポーツ課	課長	廣瀬 敬彦
	主幹兼副課長	細貝 和正
	主幹	荒川 隆男

### 第2節 附属機関

#### 1 福島県文化振興審議会

根拠法令 福島県文化振興条例(平成16年福島県条例第45号)

目的 福島県文化振興条例の規定に定められた事項を審議するとともに、知事の諮問に応じ、文化振興に関する事項を調査審議する。

##### (1) 福島県文化振興審議会委員

任期：平成26年11月7日～平成28年11月6日

氏名	役職名	備考
石 堂 常 世	郡山女子大学副学長	
岩 崎 真 幸	みちのく民俗文化研究所代表	
小 畑 瓊 子	朝日座を楽しむ会会長	
片 野 一	福島大学人間発達文化学類教授	(会 長)
冠 木 紳 一 郎	市役所通りを良くする会会長	
佐々木 吉 晴	いわき市立美術館長	
嶋 原 明 寿	福島県芸術文化団体連合会副会長	(副 会 長)
新 城 希 子	元福島県人事委員会委員長	
田 村 奈 保 子	福島大学行政政策学類教授	
宗 田 利 八 郎	公募委員	

#### 2 福島県生涯学習審議会

根拠法令 生涯学習の振興のための施策の推進体制の整備に関する法律(平成2年6月29日法律第71号)第10条及び福島県生涯学習審議会条例(平成3年10月5日条例第65号)

目的 生涯学習の振興に資するための施策の総合的な推進に関する重要事項を調査・審議する。

## (1) 福島県生涯学習審議会委員(第12期)

任期：平成26年7月31日～平成28年7月30日(五十音順)

氏名	役職名	備考
安 斎 淳	(公社) 日本青年会議所福島ブロック協議会会長	
小 沢 喜 仁	福島大学副学長	会長
小 野 修	会津若松市教育委員会社会教育指導員	(公募)
加 藤 久 尚	福島県公民館連絡協議会会長	
齋 藤 公 子	福島県レクリエーション協会事務局次長	
佐久間 静 子	いわきユネスコ協会事務局長	
三 瓶 千香子	桜の聖母短期大学部生涯学習センター長補佐	
下 山 功 枝	NHK文化センター福島支社長	
首 藤 亜希子	特定非営利活動法人育児サポートココネット・ママ代表理事	
高 橋 明 子	喜多方市山都町公民館社会教育指導員	(公募)
中 島 健 至	日本銀行福島支店長	
中 山 恵 理	郡山市立美術館主任学芸員	
古 川 雅 之	福島県社会福祉協議会副会長	副会長
松 本 トミ子	浪江町婦人会会長	
水 嶋 克 典	(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構福島職業訓練支援センター訓練課長	

## 3 福島県スポーツ推進審議会

根拠法令 平成23年8月24日に施行したスポーツ基本法により、福島県条例を全面改正した。平成23年11月1日以降、名称も「福島県スポーツ推進審議会」となった。

○スポーツ基本法(平成23年法律第78号)第31条及び福島県スポーツ推進審議会条例(平成23年福島県条例第87号)

目的 地方スポーツ推進その他のスポーツの推進に関する重要事項を調査審議する。

(1) 平成26年度第1回福島県スポーツ推進審議会

ア 日時：平成26年7月30日(水)

14:00～16:00

イ 場所：自治会館 602

ウ 報告(ア)福島県スポーツ推進計画と実施事業について

エ 審議(ア)「福島県スポーツ振興基本計画」の進行管理について

(イ)意見交換

・本県スポーツ振興の状況について

役職名は就任時のもの

## (3) 平成26年度福島県スポーツ推進審議会委員

任期 平成24年9月1日～平成26年8月31日

領域	氏名	役職名	備考
学識経験者	中 澤 謙	公立大学法人会津大学文化研究センター上級准教授	
	黒 須 充	国立大学法人福島大学人間発達文化学類教授	
体育団体代表	片 平 俊 夫	公益財団法人福島県体育協会副会長	
	菊 池 辰 夫	公益財団法人福島県体育協会スポーツ医・科学委員長	
	齋 藤 俊 蔵	財団法人福島県障がい者スポーツ協会理事	
	斉 藤 富美子	NPO法人福島県レクリエーション協会理事	
	高 橋 光 子	福島県スポーツ推進委員連絡協議会副会長	
	班 目 秀 雄	元JOCナショナルコーチ(自転車)	
	本 間 稔	福島県高等学校体育連盟会長	県立福島高等学校長
	佐々木 祐 司	福島県中学校体育連盟会長	郡山市立郡山第四中学校長

	齋藤道子	NPO法人うつくしまスポーツルーターズ理事	
	山崎有理子	公立藤田総合病院栄養管理室長	
市町村・ 公益団体	遠藤栄作	福島県町村会副会長	
	原瀬久美子	福島県都市教育長協議会会員	
	浜崎幸子	会津若松商工会議所女性会副会長	
公募	戸田文士	川俣町体育協会長	
	二瓶恭子	NPO法人スポーツクラブ「バンビィ」専務理事	

(2) 平成26年度第2回福島県スポーツ推進審議会

ア 時間：平成27年2月10日(火)

13:30～15:30

イ 場所：福島テルサ 3階 あづま

ウ 報告(ア)平成26年度スポーツ課事業報告について

(イ)平成26年度公益財団法人福島県体育協会事業報告について

エ 審議(ア)県民の運動・スポーツに関する実態調査集計結果について

(イ)福島県スポーツ推進基本計画の推進施策今後の方向性について

(3) 平成26年度福島県スポーツ推進審議会委員

任期：平成26年9月1日～平成28年8月31日

領域	氏名	役職名	備考
学識経験者	中澤謙	公立大学法人会津大学文化研究センター上級准教授	
	安田俊広	国立大学法人福島大学人間発達文化学類准教授	
	菊池信太郎	医療法人仁寿会菊池医院 院長	
体育団体代表	片平俊夫	公益財団法人福島県体育協会副会長	
	齋藤俊蔵	財団法人福島県障がい者スポーツ協会理事	
	斉藤富美子	NPO法人福島県レクリエーション協会理事	
	嶋崎マサ子	福島県スポーツ推進委員連絡協議会副会長	
	班目秀雄	元JOCナショナルコーチ(自転車)	
	長岐博	福島県高等学校体育連盟会長	県立田村高等学校長
	鈴木訓夫	福島県中学校体育連盟会長	郡山市立郡山第六中学校長
	齋藤道子	NPO法人うつくしまスポーツルーターズ理事	
	山崎有理子	公立藤田総合病院栄養管理室長	
	市町村・ 公益団体	遠藤栄作	福島県町村会副会長
原瀬久美子		福島県都市教育長協議会会員	
齋藤可子		福島県商工会議所女性連合会 会長	
公募	遠藤ノブ子	ならばスポーツクラブゼネラルマネジャー	
	永井隆太郎	i-stepトレーニングセンター	

第3節 表彰

1 文化功労賞受賞者

科学部門(人文科学)

鈴木 啓

芸術部門(美術)

宗像 亮一

(五十音順)

2 第67回福島県文学賞受賞者

( ) 本名

(1) 小説・ドラマ部門(4名)

文学賞 「石熊村キツネ裁判-三川タイムス取材ノート」

準賞 「それからの旅」

奨励賞 「やまない雨」

青少年奨励賞 「夢見る縁側」

(2) エッセー・ノンフィクション部門(3名)

文学賞 「夢の列車はフルドノ発」

奨励賞 「文江さん」

夏井芳徳

鶴賀イチ

北城 駿

(藁谷 貴実人)

横田 愛美

野崎喜彦

本多貞夫

奨励賞 「折々の心もよう」 宮嶋英子

**(3) 詩部門(4名)**

文学賞 「ふくしまという名の舟にゆられて」  
木村孝夫

準賞 「あること、ないこと」  
片岡美有季

奨励賞 「タイミング」  
しわたるみ  
(高野由理)

青少年奨励賞 「回想記Ⅲ」 薄井はあと

**(4) 短歌部門(4名)**

文学賞 「柳絮とぶ」 鈴木恵美子

準賞 「いつかは一人」 佐々木勢津子

奨励賞 「あの日から」 齋藤久子

青少年奨励賞 「朝焼けのなか眠る」 相馬智佳

**(5) 俳句部門(4名)**

文学賞 「一匹の蛭」 渡辺家造

準賞 「三年目の離郷」 高野美子

奨励賞 「父逝きて」 猪狩行々子  
(猪狩利一)

青少年奨励賞 「春夏秋冬、キミのとなりで」  
茨木優太

**3 文化・スポーツ知事感謝状受賞者**

文化部門 懸田 弘訓

文化部門 鈴木 瑞之

文化部門 三宅 祐子

スポーツ部門 堀川 直人

スポーツ部門 三井 省三

スポーツ部門 湯田 厚

(部門別／五十音順)

#### 4 体育・スポーツ関係

##### (1) 叙勲

氏名	役職名
該当なし	

##### (2) 文部科学大臣表彰

###### ア 生涯スポーツ功労者表彰

氏名	役職名
広瀬 敏彦 (郡山市)	福島県バレーボール協会顧問
深谷 秀三 (郡山市)	福島県卓球協会会長

###### イ 優良団体

団体名	代表者
該当なし	

###### ウ スポーツ推進委員功労者

氏名	役職名
岡田 長次 (浅川町)	浅川町スポーツ推進委員会会長

##### (3) スポーツ推進委員表彰

###### ア 全国スポーツ推進委員連合功労者表彰

No.	支部名	市町村名	氏名
1	伊達	伊達市	遠藤 正行
2	安達	二本松市	菅野 力雄
3	郡山	郡山市	嶋崎マサ子
4	岩瀬	須賀川市	石井 文和
5	相馬	相馬市	武島 昭良

###### イ 全国スポーツ推進委員連合優良団体表彰

No.	支部名	市町村名	氏名
	伊達	伊達市	伊達地方スポーツ推進委員連絡協議会

###### ウ 全国スポーツ推進委員連合30年勤続表彰

No.	支部名	市町村名	氏名
1	伊達	伊達市	八巻 源一
2	伊達	伊達市	八巻 芙美子
3	伊達	伊達市	小原 公子
4	伊達	伊達市	深谷 美江子
5	西白河	泉崎村	大塚 恭一
6	両沼	湯川村	小林 信房
7	相馬	相馬市	武島 昭良
8	双葉	双葉町	石川 榮次

##### エ 東北地区スポーツ推進委員協議会功労者表彰

No.	支部名	市町村名	氏名
1	福島	福島市	林 正直
2	伊達	伊達市	大橋美佐子
3	伊達	国見町	佐藤 辰雄
4	郡山	郡山市	安田 昇
5	岩瀬	鏡石町	橋本 喜一
6	石川	平田村	佐藤 俊光
7	田村	三春町	柳沼 孝則
8	西白河	西郷村	高橋ひろ子
9	東白川	塙町	古橋 博
10	東白川	矢祭町	長塚 守男
11	耶麻	西会津町	長谷川辰男
12	両沼	会津美里町	長嶺 祥一
13	南会津	南会津町	河原田信弘
14	南会津	南会津町	馬場 要助
15	南会津	下郷町	星 信子
16	相馬	南相馬市	小倉 陽一

##### オ 福島県スポーツ推進委員協議会功労者表彰

No.	支部名	市町村名	氏名
1	福島	福島市	安齋 昌幸
2	福島	福島市	後藤 國子
3	福島	福島市	塚本 晴男
4	福島	福島市	笠原日出子
5	福島	福島市	高野 久夫
6	安達	大玉村	押山 孝雄
7	安達	大玉村	斎藤 昇一
8	岩瀬	須賀川市	佐久間悦子
9	岩瀬	鏡石町	八木 操
10	石川	石川町	岩谷 光利
11	石川	石川町	矢吹タミイ
12	田村	田村市	松本 正弘
13	田村	三春町	渡辺 昭好
14	西白河	白河市	薄井 郁雄
15	西白河	白河市	佐藤 克己
16	西白河	白河市	関戸 忠義
17	西白河	白河市	根本久美子
18	西白河	白河市	南澤 昭
19	西白河	白河市	和知 良正
20	西白河	中島村	吉田 成子
21	北会津	会津若松市	齋藤 貞治
22	北会津	会津若松市	長谷川 文
23	北会津	猪苗代町	渡部 敏弘
24	北会津	猪苗代町	齋藤 陽子
25	耶麻	喜多方市	長谷川圭一
26	耶麻	喜多方市	小沼 孝次
27	耶麻	北塩原村	大竹 文夫
28	両沼	会津坂下町	高森 正純
29	相馬	相馬市	阿部 弘子
30	相馬	南相馬市	小野田収一
31	双葉	双葉町	西山 賢二
32	いわき	いわき市	関根ユリ子

カ 福島県スポーツ推進委員協議会感謝状贈呈者

No.	支部名	市町村名	氏 名
1	福島	福島市	山崎 光彦
2	福島	福島市	高橋 光子
3	北会津	会津若松市	渡部 芳江

## (4) 公益財団法人福島県体育協会表彰

## ア 優秀選手賞(個人)

競技名	氏名	所属
陸上競技	青木 沙弥佳	東邦銀行
"	渡辺 真弓	東邦銀行
"	千葉 麻美	東邦銀行
"	武石 この実	東邦銀行
"	伊藤 彩	福島大学4年
"	五十嵐 麻央	福島大学4年
"	吉田 文代	郡山女子大附属高校
"	渡部 佳朗	喜多方桐桜高校3年
"	山下 潤	福島高校2年
"	布川 輝	小高工業高校1年
"	遠藤 日向	学法石川高校1年
"	高橋 直生	福島第一中学校2年
"	佐々木 夢奈	信陵中学校2年
"	齋藤 珠理	二本松北小学校6年
ソフトテニス	原野 亜衣	住友ゴム工業(株)白河工場
"	米山 芽玖	住友ゴム工業(株)白河工場
"	小谷 菜津美	住友ゴム工業(株)白河工場
"	北野 亮介	西郷第一中学校2年
サッカー	浅野 菜摘	富岡高校2年
"	北川 ひかる	富岡高校2年
"	橋沼 真帆	富岡高校2年
"	大熊 良奈	富岡高校1年
剣道	佐久間 聡	福島県剣道連盟居合道部会
"	塩見 俊夫	福島県剣道連盟居合道部会
"	井上 貴宏	福島県剣道連盟居合道部会
水泳	但野 智哉	鹿島中学校1年
"	寺田 拓未	湯本高校2年
"	服部 翼	福島成蹊高校2年
自転車競技	久保田 元気	日本大学4年
"	緑川 峻一	中央大学4年
"	中村 滝一	平工業高校3年
"	近藤 雄一郎	学法石川高校3年
"	松本 道郎	白河実業高校3年
"	樋口 晴香	順天堂大学4年
バドミントン	吉田 邦男	ゼビオ郡山西ノ内店
"	齋藤 勝明	富士通グループ
"	五十嵐 敏幸	富士通グループ
"	遠藤 夫美子	福島県バドミントン協会
"	山川 美佐江	福島県バドミントン協会
"	永井 香代子	福島県バドミントン協会

競技名	氏名	所属
バドミントン	野尻野 匡世	尚志高校
"	福本 真恵七	猪苗代中学校2年
"	仁平 菜月	富岡高校1年
"	東野 有紗	富岡高校3年
"	大堀 彩	富岡高校3年
"	三橋 健也	富岡高校2年
"	渡辺 勇大	富岡高校2年
"	古賀 穂	富岡高校3年
ボクシング	村上 真統	平工業高校3年
弓道	根本 久美子	(株)日東発條
"	蕪木 由紀枝	福島県弓道連盟
体操(新体操)	吉田 和真	猪苗代中学校3年
"	田中 啓介	喜多方立第二中学校3年
スキー	渡部 剛弘	明治大学3年
"	星野 純子	チームリストル
"	長谷部 尚仁	猪苗代高校3年
"	長谷部 宏仁	猪苗代高校1年
スケート	水澤 彩佳	日本体育大学1年
馬術	杉本 隆雄	Stable FEDERA
ウエイトリフティング	今野 金哉	福島県ウエイトリフティング協会
"	清野 裕司	福島明成高校
"	吉田 真弘	デイスービスいしかわ
"	菅野 真央	早稲田大学3年
"	佐藤 啓隆	福島工業高校3年
"	菅野 直人	田村高校3年
"	官野 由佳	JA郡山市
レスリング	鈴木 博恵	クリナップ株式会社
"	田野倉 翔太	クリナップ株式会社
"	前田 翔吾	クリナップ株式会社
"	星 翔也	日本体育大学4年
"	清水 徹	田島高校3年
"	湯浅 悠人	田島高校2年
銃剣道	浅田 忠治	福島高校1年
"	富田 なひろ	福島第四中学校1年
なぎなた	齋藤 俊慧	会津学鳳中学校3年
"	藤城 瑛人	会津若松市立第三中学校3年
"	渡部 悠雅	会津若松市立第二中学校3年
"	古館 佳樹	会津若松市立第二中学校2年
"	田邊 緋織	会津学鳳中学校3年
"	星 明里	会津学鳳中学校3年

競技名	氏名	所属
なぎなた	笠間 はな	会津学鳳中学校3年
〃	古川 あさひ	会津学鳳中学校3年
〃	佐藤 佳依	会津学鳳中学校2年
〃	長谷川 晴歌	ザペリオ学園中学校3年
〃	藤田 らら	ザペリオ学園中学校3年
〃	吉田 天音	謹教小学校5年
〃	大竹 優奈	城北小学校5年
〃	白石 桃子	会津学鳳高校3年
〃	遠藤 紫乃	会津学鳳高校3年
〃	田中 厚	(株)田中スポーツ
〃	松村 俊祐	福島県なぎなた連盟
ゴルフ	蛭田 みな美	学法石川高校2年
カヌー	鈴木 康大	(株)久野製作所
〃	國嶋 諭	日本体育大学
〃	根本 孝幸	川崎市消防局
〃	佐藤 貴充	専修大学4年
〃	野地 裕太	二本松工業高校3年
〃	小久保 南海	安達高校2年
〃	高橋 さやか	野村証券(株)

イ 優秀指導者賞

競技名	氏名	所属
陸上競技	川本 和久	福島大学
ソフトテニス	大竹 咲絵	浅川中学校
サッカー	松本 克典	富岡高校
水泳	志田 正弘	スウィン大教スイミングスクールいわき
〃	阿部 義之	スポーツアカデミー相馬
〃	八巻 洋志	スウィン大教スイミングスクール小名浜
バドミントン	大堀 均	富岡高校
〃	本多 裕樹	富岡高校
柔道	鈴木 繁生	学校法人 昌平養
弓道	高井 幸子	福島県弓道連盟
体操(新体操)	山田 智史	華舞翔新体操倶楽部

競技名	氏名	所属
トライアスロン	菊池 日出子	トライアスロンアカデミー福島
〃	長正 憲武	福島第一中学校3年
スポーツチャンバラ	本田 亮	福島明成高校2年
〃	吉村 勇輝	郡山第三中学校1年
福島県障がい者スポーツ協会	佐藤 健太	すこやか福祉会
〃	佐藤 智美	東邦銀行
〃	半谷 静香	福島県立盲学校
〃	佐藤 聡	株式会社ダイユーエイト
〃	増子 恵美	(公財)福島県障がい者スポーツ協会
福島県中学校体育連盟	瀧澤 秀斗	会津若松市立第四中学校3年
〃	佐藤 皓人	西袋中学校3年
〃	吉田 拓実	小名浜第一中学校3年
〃	筑後 恵太	猪苗代中学校3年
〃	金子 真大	猪苗代中学校3年
〃	久保田 友之祐	猪苗代中学校3年
〃	高橋 明日香	猪苗代中学校3年
〃	由良 なぎさ	猪苗代中学校3年
〃	永井 瀬霧	猪苗代中学校3年
〃	水井 ひらり	猪苗代中学校2年

競技名	氏名	所属
馬術	神保 太希	ヘレナ国際乗馬倶楽部
〃	渡邊 貴洋	福島明成高校
ウエイトリフティング	長南 国彦	福島工業高校
〃	佐久間 勝彦	ゼビオ(株)
銃剣道	木村 重男	福島県銃剣道連盟
ボウリング	伊藤 寛	福島県ボウリング連盟
ゴルフ	白土 岳子	巨人園
綱引	小澤 宏史	東山小学校
福島県中学校体育連盟	小豆畑 隆則	西郷第一中学校
〃	齋藤 亘	猪苗代中学校



ウ 優秀選手賞（団体）

競技名	団体名	実 績	
陸上競技	東邦銀行	第62回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会 4×100mR	第1位
〃	東邦銀行	第98回日本陸上競技選手権大会リレー競技 4×100mR	第1位
〃	東邦銀行	第98回日本陸上競技選手権大会リレー競技 4×400mR	第3位
〃	東邦銀行	第62回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会 女子総合	第1位
ソフトテニス	福島県	第25回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会 女子都道府県対抗戦	第3位
サッカー	福島県	第69回国民体育大会 サッカー競技 女子	第4位
卓球	福卓会	第33回全日本クラブ卓球選手権大会 男子50歳の部	第1位
剣道	福島県	第49回全日本居合道大会（都道府県対抗優勝試合） 団体	第1位
自転車	福島県自転車競技連盟	第69回国民体育大会 自転車競技会 男子4kmチームパーシュート	第4位
バドミントン	富岡高等学校	平成26年度全国高等学校総合体育大会 バドミントン競技 男子学校対抗	第1位
〃	富岡高等学校	平成26年度全国高等学校総合体育大会 バドミントン競技 女子学校対抗	第1位
〃	富岡高等学校	第42回全国高等学校選抜バドミントン大会 男子学校対抗	第2位
〃	富岡高等学校	第42回全国高等学校選抜バドミントン大会 女子学校対抗	第1位
〃	福島県	第69回国民体育大会 バドミントン競技 少年男子	第3位
〃	福島県	第69回国民体育大会 バドミントン競技 少年女子	第1位
〃	猪苗代中学校	第14回全日本中学生バドミントン選手権大会	第1位
柔道	福島県	平成26年度 第45回全国高等学校定時制通信制体育大会第45回柔道大会	第3位
体操（新体操）	華舞翔新体操倶楽部	第32回全日本ジュニア新体操選手権大会	第4位
馬術	福島県	第69回国民体育大会 馬術競技 少年団体障害飛越競技	第2位
〃	福島明成高校	第48回全日本高等学校馬術競技大会	第2位
ウエイトリフティング	チームきびたん	第50回全日本社会人ウエイトリフティング選手権大会	第4位
ボウリング	福島東稜高等学校	第20回文部科学大臣杯争奪全国高等学校対抗ボウリング選手権大会 女子の部	第1位
〃	福島東稜高等学校	第21回文部科学大臣杯争奪全国高等学校対抗ボウリング選手権大会 女子の部	第2位
ゴルフ	福島県	第69回国民体育大会 ゴルフ競技 女子	第3位
綱引	行仁小学校	2014全日本ジュニア綱引選手権大会（ジュニア360kg以下クラス）	第2位
福島県中学校体育連盟	西郷第一中学校	平成26年度全国中学校体育大会第45回全国中学校ソフトテニス大会 男子団体	第2位
〃	猪苗代中学校	平成26年度全国中学校体育大会第44回全国中学校バドミントン大会 男子団体	第2位
〃	猪苗代中学校	平成26年度全国中学校体育大会第44回全国中学校バドミントン大会 女子団体	第1位

エ スポーツ功労賞

所属団体	氏 名	市町村名
テニス	笠原 賢二	須賀川市
サッカー	櫻岡 祐一	いわき市
ハンドボール	後藤 義信	郡山市
ラグビーフットボール	鶴沼 秀雄	いわき市
スキー	渡部 孝美	会津若松市
柳津町体育協会	齋藤 玉喜	柳津町

オ 社会体育優良団体賞

所属団体	氏名	実績等
卓球	須賀川市卓球スポーツ少年団	・1970年に設立以来44年間継続して活動しており、全国大会でも活躍した選手もいる。県南地方の卓球の強化・普及・発展に尽力している。 全日本軟式卓球選手権大会 男子シングルス優勝 平成25年度福島県中体連卓球競技 男子シングルス優勝 平成23年度福島県小中学生学年別卓球選手権大会 中学女子シングルス優勝 福島県総合体育大会 スポーツ少年団の部 4回優勝 他入賞多数 平成25年度全日本クラブ卓球選手権大会 小中学生の部 出場
スキー	柳津町スキークラブ	・特にジュニアの育成に取り組んでおりスキーヤーの底辺拡大を図っている。スポーツ少年団の指導、主催事業にはジュニアカップスラローム大会があり学年別に成績を評価し、スキーに対する意欲を持たせる運営等を行っている。また、ナイターを利用した指導及び大会を開催し、選手の中に全国レベル大会への出場者を輩出している。

カ 特別賞

所属団体	氏名	実績等
スキー	鈴木猛史 (駿河台大学)	ソチ2014パラリンピック冬季競技大会スキー競技アルペン種目 回転座位 第1位 滑降座位 第3位
バドミントン	富岡高等学校 バドミントン部	東日本大震災の苦難にあっても、バドミントン競技において全国高等学校体育大会、国民体育大会、さらには日本代表として国際大会で顕著な成績をあげている。
バドミントン	猪苗代中学校 富岡第一中学校 バドミントン部	東日本大震災の苦難にあっても、バドミントン競技において全国中学校体育大会等で顕著な成績をあげている。

## 第4節 文化

### 1 概要

#### (1) 文化の振興

##### ア 文化振興の力による創造的な復興

東日本大震災・原子力災害などによる社会経済情勢の変化を踏まえ、文化の力による創造的な復興を目指し、平成25年3月に、平成33年度を目標年次とする新たな文化振興基本計画「ふくしま文化元気創造プラン」を策定した。

県民の文化に親しみ交流する機会の創出及び文化活動の発表の場の充実を図るとともに、さまざまな文化資源を活用した地域活性化の取組み促進するなど、芸術文化の振興を図った。

##### イ 県民の文化活動の促進

県民の文化活動が促進されるよう、県総合美術展覧会、県文学賞の内容を充実し、作品の応募の奨励を図るとともに、文化団体が主体となり運営している県芸術祭の充実に努めた。

また、平成27年3月に第8回の声楽アンサンブルコンテスト全国大会を開催した。

##### ウ 芸術の鑑賞その他文化に接する機会の充実

福島県文化振興財団の積極的な自主事業、支援事業の展開により、県民の優れた文化芸術を鑑賞する機会や文

化活動に親しむ機会の充実に努めた。

##### エ 民俗芸能（伝統芸能）の継承及び発展

県内外の避難先等において、地域コミュニティを維持するよりどころとなる地域の祭りや民俗芸能等を確かな形で継続し、かつ、継承できるよう、担い手や後継者の育成、確保に努めた。

##### オ 文化振興による地域づくり

人と人、人と地域のきずなを強め、地域の復興や活性化、地域づくりにつながるよう、地域の特性や様々な資源を活かした文化振興に努めた。

#### (2) 福島県文化センターの管理運営

県民の芸術及び文化の振興を図るため設置した福島県文化センターの効率的な運営を図るため、指定管理者に運営を委ねてきた。平成20年に指定した指定管理者の指定期間が平成26年3月31日をもって満了したことから、平成26年4月1日からの5年間の指定管理者について選定を行い、公益財団法人福島県文化振興財団を指定管理者として指定し、運営を委ねることとなった。

## 2 文化の振興

#### (1) 芸術の鑑賞その他文化に接する機会の充実

##### ア 第67回福島県文学賞

##### (7) 趣旨

県民から作品を公募して優秀作品を顕彰し、本県文学の振興と地方文化の進展を図る。

(イ) 応募数

小説・ドラマ46点、エッセー・ノンフィクション34点、詩28点、短歌51点、俳句62点、計221点

(ロ) 受賞者数種別

部門	種別	文学賞	準賞	奨励賞	青少年奨励賞	計
小説・ドラマ		1	1	1	1	4
エッセー・ノンフィクション		1	0	2	0	3
詩		1	1	1	1	4
短歌		1	1	1	1	4
俳句		1	1	1	1	4
計		5	4	6	4	19

(ハ) 審査委員

(小説・ドラマ)

松村 栄子、丸頭見和夫、高見沢 功

(エッセー・ノンフィクション)

古川日出男、佐藤 洋一、嶋原 靖彦

(詩) 長田 弘、長久保鐘多、齋藤 貢

(短歌) 小池 光、佐藤 文一、遠藤たか子

(俳句) 黒田 杏子、江井 芳朗、永瀬 十悟

(ニ) 企画委員

植村 美洋、長谷川 由美、高坂 光憲、

小野木正夫、池田 義弘、鎌田 喜之、

(ヘ) 平成26年度福島県芸術祭行事参加状況 (主催行事)

区分	行事名	開催月日	開催場所
開幕行事	第53回福島県芸術祭開幕式典・開幕行事	9月13日	二本松文化センター
全県組織 行事	第42回福島県写真展	11月18日～11月24日	福島県文化センター
	第68回福島県合唱コンクール	8月29日～8月31日	会津風雅堂
	第52回福島県吹奏楽コンクール	8月 2日～8月 3日	郡山市民文化センター
		8月9日～8月10日	いわき芸術文化交流館アリオス
	第31回福島県「現代吟詠のつどい」in郡山大会	11月15日	郡山中央図書館
	福島県吟剣詩舞道第48回大会	10月25日	福島県文化センター
	第62回福島県短歌祭	10月19日	福島グリーンパレス
	第50回福島県おかあさん合唱祭	10月12日	福島市音楽堂
	第31回福島県声楽協会演奏会	10月11日	郡山女子大学建学記念講堂
	第40回福島県日本画協会展	10月15日～10月19日	福島県文化センター
	第26回福島県篆刻会展	9月22日～9月28日	コラッセふくしま
	第23回福島県日本画連盟展	9月3日～9月7日	福島県文化センター
	第38回福島県版画展	8月27日～8月31日	福島県文化センター
	第38回福島県書道連盟選抜展	10月17日～10月20日	福島県文化センター

佐藤 弘美

イ 第68回福島県総合美術展覧会

(ア) 趣旨

県内及び県出身者から作品を公募して展覧し、本県美術の振興を図る。

(イ) 会期

日本画・洋画・彫刻・工芸美術・書(5部門1期開催)

平成26年6月20日(金)～6月29日(日)

出品数869点 陳列数688点

(ロ) 運営委員

新井 浩、石山信子、伊藤匡、岩崎道弘、遠藤俊博、

大沼博文、折笠光助、菊田博、齋藤勝正、酒井昌之、

佐川正人、佐々木折柴、佐藤弘美、須藤靖典、

長沢誠一、長谷川雄一、秦真龍、濱田清(五十音順)

ウ 第53回県芸術祭

県芸術文化団体連合会が主体となって9月から11月までの3か月間を開催期間として実施した。

第82回福島県美術協会展	10月31日～11月9日	福島県文化センター
第51回福島県彫刻会展	10月31日～11月9日	福島県文化センター
第49回福島県三曲連盟演奏会	11月2日	福島県文化センター
福島県俳句大会	10月26日	杉妻会館（福島市）
第37回「詩祭・講演と朗読のつどい」	10月19日	こむこむ（福島市）
第27回福島市民文化祭川柳大会	9月28日	福島市市民会館
第30回ふくしま民謡のつどい	9月21日	伊達市ふるさと会館
福島県書作家連盟第32回展	11月28日～11月30日	福島県文化センター
第54回福島県書道協会展	11月14日～11月16日	福島県文化センター
第41回福島県観世流謡曲大会	9月21日	郡山市ミュージカルがくと館
創立30周年記念福島県洋舞の祭典	7月27日	福島県文化センター
福島県宝生流謡曲大会	10月24日	福島県文化センター
福島オペラ協会公演	12月7日	福島県文化センター
27行事		

(イ) 参加行事

部門	区分	行事数	出演者数（点）数	来場者数
音楽		15	6,754	20,377
演劇		2	140	700
美術		20	2,519	23,502
文学		2	209	120
舞踊		4	389	1,722
総合		5	5,963	18,324
生活		6	305	1,964
その他		0	0	0
計		54	16,279	66,709

(2) 声楽アンサンブルコンテスト全国大会開催事業

ア 趣旨

全国的に活躍している本県の合唱活動の更なる発展を図るため、継続的に全国規模のコンクールを開催し、「合唱王国ふくしま」を全国に発信する。

イ 第8回大会の開催

- (7) 期日 平成27年3月19日（木）～22日（日）
- (イ) 部門 中学校部門・高等学校部門・一般部門
- (ウ) 出演団体数127団体（推薦88団体、公募39団体）
  - 中学校部門 42団体
  - 高等学校部門 42団体
  - 一般部門 43団体

(3) アートによる新生ふくしま推進事業

- ① 森のはこ舟アートプロジェクト（森林文化の活用による地域再生プロジェクト）

ア 趣旨

地域活力の創出と心のケアという視点から福島の復興を促進し、新たな福島のイメージを創造することを目標に、豊かで特色ある福島の森林文化をテーマとしたアートプロジェクトの展開。

イ 実施内容

- (ア) フォーラム
  - 1 回開催、参加者数 150名
- (イ) 喜多方プロジェクト
  - 4 プログラム開催、参加者数 750名
- (ウ) 西会津プロジェクト
  - 3 プログラム開催、参加者数 827名
- (エ) 三島プロジェクト
  - 5 プログラム開催、参加者数1,506名

② アーティスト×学校プロジェクト

ア 趣旨

福島の未来を担う子どもたちに、アートに触れてもらい、心豊かな成長と創造する場を与えるため、各学校等において児童・生徒対象のワークショップを開催。

イ 実施内容

- (ア) 「キャラクターを作ろう！楽園の絵」
  - 実施校 4校、参加者数 185名
- (イ) 「出会いの形～作ることはモノとコトと出会うこと～」
  - 実施校 8校、参加者数 345名
- (ウ) 子どもたちの制作した作品展示
  - 日時：12月9日～1月12日

場所：県立美術館企画展示室

#### (4) 「地域のたから」伝統芸能継承事業

##### ア 趣旨

祭りの力で地域に活力をもたらすため、県内外の地域伝統芸能の公演等を行う。

##### イ 実施内容

(ア) 会場：福島市

(イ) 期日：平成26年10月4日（土）～10月5日（日）

(ウ) 参加団体：県外1団体、県内19団体、計20団体

(エ) 来場者数：21,000人

(オ) 内容

[地域伝統芸能公演]

被災地の団体や子どもが演じ手となっている団体を中心となって伝統芸能を披露

[代表者交流会]

専門家による「民俗芸能団体の現状報告」及び各団体が抱える問題点について情報を交換

[担い手交流事業]

専門家による演技指導及び子ども同士の交流

#### (5) 文化で元気！「新生ふくしま」グランドステージ事業

##### ア 趣旨

全国的に著名な芸術家等による公演、展覧会等を積極的に誘致することにより、県民の心の復興とともに観客の増加を図り、いきいきとした県民の姿を通して“新生ふくしま”を全国に発信し、更なる文化振興を図る。

##### イ 実施内容

交付 14件（公演 12件 展覧会 2件）

## 第5節 生涯学習

### 1 概要

いつでも、どこでも、だれでも、自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に評価される社会、すなわち生涯学習社会を目指し、県民が主体的、継続的に学習活動に取り組めるよう、生涯学習に関する情報や学習機会を体系化して提供するしくみである「県民カレッジ（ふくしま学習空間・夢まなびと）」を運営・推進し、県民の学習活動を支援した。

また、福島県を復興し地域コミュニティを再生するには、地域課題を解決するための県民一人ひとりの「力」が欠かせないことから、地域をつなぐ活動や地域課題を解決するための学びの場の提供を行い、地域の核となる人材を養成するための事業等を実施した。

東日本大震災は、地震、津波、原子力災害、風評被害と日本がこれまで経験したことのない複合災害であり、これらかつてない体験、記録、記憶、教訓を次世代に継承することが必要であることから、資料の収集及び保存等を行った。

さらに、子どもたちが、地域の現状やふくしまの未来について考え、新聞にまとめHP等を活用し、県内外に発信する

「ジャーナリストスクール」や、ふくしまのよさや夢・希望等について、放送原稿等にまとめ、ラジオ放送等の中で自分の声で発信する「パーソナリティアカデミー」を実施し、ふくしまの復興を担う子どもたちの育成に努めた。

## 2 生涯学習の推進体制

### (1) 福島県生涯学習審議会の開催

第1回

日時 平成27年2月5日（木）

場所 福島県自治会館 3階 303会議室

内容 福島県生涯学習基本計画の進行管理について

## 3 生涯学習情報提供及び啓発

### (1) 県民カレッジ（ふくしま学習空間・夢まなびと）の推進

県民の多様なニーズや学習活動の広域化に対応するため、県・市町村・大学等高等教育機関、民間教育機関等が連携・協力し、県民が主体的、継続的に学習活動に取り組めるよう、生涯学習に関する情報や学習機会を体系化して提供するしくみである「県民カレッジ（ふくしま学習空間・夢まなびと）」を運営し、生涯学習の推進に努めた。

#### ア 生涯学習情報提供システムの整備・運営

県内各地域における様々な生涯学習関連情報をインターネットにより一元的かつ体系化して提供し、県民の生涯学習活動を支援した。

アクセス状況 311,735件

ホームページアドレス

<http://www.yumemanabito.jp>

#### イ インターネットによる講座の配信

- ・eラーニングふくしま学習チャンネル
- ・ほっとHug（子育てに関する映像コンテンツ）

県民がいつでもどこでも学べるインターネットによる講座を配信した。

8分類 169コンテンツ

#### ウ 連携講座

県と市町村、高等教育機関、民間事業者、NPO等市民団体の学習実施機関とが連携し、様々な講座を体系化し、提供した。

連携機関 138団体（注）未確定、おつて修正提供講座数 690講座 します。

## 4 生涯学習による復興応援

### (1) 生涯学習による復興応援事業の実施

福島県を復興し地域コミュニティを再生するには、地域課題を解決するための県民一人ひとりの「力」が欠かせないことから、地域をつなぐ活動や地域課題を解決するための学びの場の提供を行い、地域の核となる人材を養成するための事業等を実施した。

#### ア 地域コミュニティ再生のための県民講座

日時 平成27年11月  
会場 県内4箇所  
参加人数 127名

## 5 復興を担う子どもたちの育成

### (1) ふるさと「ふくしま」の学び事業 (ジャーナリストスクール)

子どもたち(小学校高学年～高校生)が、復興に向けてがんばる本県の現状や地域の文化、自然などについて取材し、地域のおかれている現状や、「ふくしま」の未来について考え、新聞にまとめ、HPなどを活用し県内外に発信した。

日時 平成26年7月23日(水)～25日(金)(2泊3日)

場所 いわき市生涯学習プラザ

福島県いわき海浜自然の家

参加者数 受講者33名

特別講師 ジャーナリスト・東京工業大学教授

池上彰氏

講師 県立相馬高校 武内教諭

福島民報社及び福島民友新聞社の協力

### (2) ふるさと「ふくしま」の学び事業 (パーソナリティアカデミー)

子どもたち(小学校高学年～中学生)が、ふくしまのよさや夢・希望等について、ふくしまにゆかりのある方々にインタビューし、放送原稿等にまとめ、ラジオ放送の中で自分の声で、その思いやふくしまの「いま」を発信した。

#### ①ラジオ福島

日時 平成27年1月10日(土)～11日(日)

場所 ラジオ福島(福島市)

参加者数 受講者11名

特別講師 元女子モーグル日本代表 上村愛子氏

#### ②ふくしまFM

日時 平成27年1月17日(土)～18日(日)

場所 ふくしまFM(郡山市)

参加者数 受講者9名

特別講師 ロックバンド 音速ライン

## 第6節 スポーツ

### 1 概要

今年度も本県出身、あるいは本県にゆかりのある選手が、とりわけジュニア世代が世界の舞台で活躍を見せた。

まず、バドミントンロシアオープン女子シングルスで大堀彩選手(富岡高3年)が優勝し2連覇を果たし、浅野菜摘選手(富岡高2年)・北川ひかる選手(富岡高2年)・橋沼真帆選手(富岡高2年)・大熊良奈選手(富岡高1年)がFIFA U-17ワールドカップコスタリカ大会に派遣され優勝メンバーとなった。また、陸上競技の山下潤選手(福島高2年)は男子200mで第2回ユースオリンピックアジア地域予選において優勝を飾り、本大会でも6位に入賞を果たした。

さらには、バドミントン競技で富岡高校の5選手(古賀穂(3年)、渡辺勇大(2年)、三橋健也(2年)、大堀彩(3年)、東野有紗(3年))が世界ジュニア選手権大会に派遣され3位入賞を果たし、本県ゆかりの桃田賢斗選手(NTT東日本)がトマス杯での日本チーム優勝に貢献した。冬季競技では渡部剛弘選手(明治大3年)がユニバーシアードノルディック複合団体で2位に入賞した。その他の競技でも、中・高校生を中心に国際大会に参加し、若い世代が世界の舞台で活躍するとともに、スポーツの力で県民に勇気や元気を与えた。

スポーツの振興については、平成22年3月に福島県スポーツ振興基本計画を策定したが、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により本県を取り巻く社会経済情勢は大きく変化したこと、また、国が平成23年8月にスポーツ基本法を制定、平成24年3月にスポーツ基本計画を策定したことを踏まえ、平成25年3月に福島県スポーツ推進基本計画(ふくしまスポーツ元気創造プラン)への見直しを行った。本計画は、30年後を展望しながら、平成25年度を初年度とする8年間のスポーツ振興の指針となるもので、それを基に各種事業を展開している。

生涯スポーツに関しては、平成14年度にあづま総合体育館内に「うつくしま広域スポーツセンター」を、Jヴィレッジ内に「浜通り広域スポーツセンター」を、平成15年度には、玉川村たまかわ文化体育館内に「中通り広域スポーツセンター」を、平成16年度には、会津若松市ふれあい広場ふれあい体育館内に「会津広域スポーツセンター」を設置した。その後、平成17年度に「うつくしま広域スポーツセンター」を(財)福島県体育協会内に、平成18年度に「浜通り広域スポーツセンター」を富岡町教育支援センターにそれぞれ移転し、県内4つの広域スポーツセンターが中心となり、地域住民が主体的に運営する総合型地域スポーツクラブの育成・定着を図ってきた。現在は、2つの広域スポーツセンターが支援をしている。

競技力向上に関しては、本県競技力の維持・向上を図るために、ジュニア期からの長期的・計画的な指導を行う「競技力向上総合システム」の構築に向け、うつくしまスポーツキッズ発掘事業や「陸上王国福島」パワーアップ事業等の事業を実施し、一貫指導体制の確立を図っているところである。また、ふくしまから世界へ!「ふくしま夢アスリート」育成支援事業を新規で立ち上げ、国際的な競技力向上を見据えた支援事業を開始した。

### 2 生涯スポーツ・競技スポーツの振興

#### ○生涯スポーツ

県民の誰もが、生涯にわたってそれぞれの体力や年齢、興味関心、目的等に応じて、いつでも、どこでも、いつまでも気軽にスポーツに親しみ、豊かなスポーツライフを実現するため、「ふくしまスポーツ元気創造プラン」に基づき、各種事業を展開した。

#### (1) ふくしまからスポーツ発信・全国大会誘致事業

県民のスポーツ活動を推進するとともに、災害からの復興

にも大きく寄与するスポーツ大会及びレクリエーション大会の本県開催を支援するため、大会主催者に予算の範囲内で補助金を交付した。

(2) スポーツ振興推進の整備充実

①うつくしま広域スポーツセンター事業

県内2つの広域スポーツセンターにより、総合型地域スポーツクラブの創設・育成・定着及び広域市町村圏のスポーツ活動を支援した。

また、福島県版の総合型地域スポーツクラブ連絡協議会である「うつくしま総合型スポーツクラブユニオン」を平成22年3月7日に設立し、クラブのネットワーク化を図り、魅力あるクラブを目指し活動を開始した。

②公益財団法人福島県スポーツ振興基金助成事業

ア スポーツ・レクリエーション指導者の養成・確保と充実に対する事業への助成

イ 生涯スポーツの振興に対する事業への助成

ウ スポーツ施設の整備と活用に対する事業への助成

エ その他基金の目的を達成するために必要な事業への助成

③第68回全国レクリエーション大会2014福島の開催

平成26年9月19日(金)～21日(日)に県内18市町村において46種目を開催。天候に恵まれ、全国46都道府県から延べ36,919人が参加した。

④県総合体育大会県民スポーツ大会の開催

第67回福島県総合体育大会県民スポーツ大会を7地区において実施し、参加者は3,079名であった。

(3) 県スポーツ推進委員協議会研修会等の開催

県スポーツ推進委員協議会の研修大会への支援を通じ、ス

(1) スポーツ団体の状況

ア 公益財団法人福島県体育協会(平成26年度)役員一覧

役職	氏名	備考	役職	氏名	備考
顧問	佐藤 雄平	県知事	理事	森崎 俊紘	県トライアスロン協会副会長
会長	宗形 守敏	県ハンドボール協会名誉会長	理事	石田 洵	県バスケットボール協会会長(途中辞任)
副会長	片平 俊夫	福島陸上競技協会会長	理事	須佐 喜夫	県テニス協会会長
副会長	御代田 公男	いわき市体育協会会長	理事	深谷 秀三	県卓球協会会長
副会長	長岐 博	県高等学校体育連盟会長	理事	千葉 忠孝	県北地域連合会副会長
副会長	佐藤 金正	学識経験者(県議会議員)	理事	櫻井 和朋	県南地域連合会会長
専務理事	廣瀬 敬彦	県スポーツ課長	理事	大橋 哲男	会津地域連合会会長
常務理事	佐藤 祀男	県バレーボール協会会長	理事	貝田 美郎	南会津地域連合会会長
常務理事	山本 和子	県なぎなた連盟理事長	理事	草野 清貴	相双地域連合会会長
常務理事	安藤 喜勝	県中地域連合会会長	理事	菊池 辰夫	学識経験者(県医師会)(途中辞任)
常務理事	星 本文	県スポーツ少年団本部長	理事	甚野源次郎	学識経験者(県議会議員)
常務理事	佐々木祐司	県中学校体育連盟会長	理事	紺野 長人	学識経験者(県議会議員)
常務理事	白石 豊	学識経験者(大学)	監事	佐藤 英壽	県スケート連盟会長
理事	渡部 孝美	県スキー連盟会長	監事	老岐ひろみ	県水泳連盟会長
理事	太田 豊秋	県馬術連盟会長・県クレー射撃協会名誉会長	監事	渡邊 幹夫	外部

スポーツ推進委員の資質の向上を図った。

ア 福島県スポーツ推進委員研究大会

10月23日(金)24日(土)本宮市

イ 女性スポーツ推進委員研修会6月4日(木)郡山市

ウ 新任スポーツ推進委員研修会6月18日(木)郡山市

〇 競技スポーツ

本県選手が国際大会や各種全国大会において活躍し、好成績を収めることを目的に、(公財)福島県体育協会をはじめ、関係競技団体等と連携し、競技力向上体制の整備はもとより、指導者の養成・確保及び選手の育成・強化などに加え、発掘から強化までの一貫指導体制の確立を目指し、各種事業の推進に努めた。特に、ふくしまから世界へ!「ふくしま夢アスリート」育成支援事業は、①スタートダッシュミーティング、②交流事業、③ふれあい教室、④マルチサポート事業により世界で活躍が期待できる選手を支援するとともに、⑤トップコーチ養成事業により日本を代表して戦う選手が育成されるスポーツ環境の整備を目指して今年度より開始した。また、「陸上王国福島」パワーアップ事業では、平成22年度から3年間取り組んだ「陸上王国福島」基盤整備事業の成果を活用し諸事業を実施した。加えて、今年度の本県で開催された「日本陸上競技選手権大会」を契機としてトップアスリート陸上教室を行い、陸上競技をツールに子どもたちの体力向上と心身の健康、将来の日本一の陸上選手誕生を目指し事業を展開した。さらには、本県のお家芸と言われた競技の選手と指導者の両面を重点的に強化して競技力を回復させ、福島県のスポーツ環境の復活の象徴とする「スポーツ環境復興緊急対策事業」を実施した。

イ 公益財団法人福島県体育協会加盟団体の登録状況

(7) 競技・種目団体

団 体 名	登録人数	団 体 名	登録人数	団 体 名	登録人数
福島陸上競技協会	5594	体操協会	330	ゲートボール協会	3696
野球連盟	18150	スキー連盟	516	少林寺拳法連盟	925
ソフトテニス連盟	10372	スケート連盟	39	トランポリン協会	69
テニス協会	2320	馬術連盟	50	オリエンテーリング協会	58
サッカー協会	12733	ソフトボール協会	6356	パワーリフティング協会	21
ハンドボール協会	2036	バレーボール協会	10283	ダンススポーツ連盟	840
卓球協会	9233	ウエイトリフティング協会	114	武術太極拳連盟	1120
剣道連盟	6139	レスリング協会	131	綱引連盟	335
ボート協会	164	フェンシング協会	58	トライアスロン協会	261
水泳連盟	1919	山岳連盟	15	グラウンドゴルフ協会	5745
自転車競技連盟	120	銃剣道連盟	1566	野球協会	774
ホッケー協会	124	クレー射撃協会	50	テコンドー協会	43
相撲連盟	87	セーリング連盟	43	バウンドテニス協会	379
ライフル射撃協会	110	空手道連盟	794	ハング・パラグライディング連盟	87
バスケットボール協会	11983	アーチェリー協会	160	スポーツチャンバラ協会	725
バドミントン協会	5951	なぎなた連盟	151	インディアカ協会	475
ボクシング連盟	37	アイスホッケー連盟	199	障がい者スポーツ協会	—
柔道連盟	3108	ボウリング連盟	252		
弓道連盟	2621	ゴルフ連盟	533		
ラグビーフットボール協会	737	カヌー協会	104	合 計	130835



(イ) 福島県スポーツ少年団

平成26年9月末日 現在

	市町村	団数	指導者数			団員数				市町村	団数	指導者数			団員数				
			計	男	女	計	小	中	高			計	男	女	計	小	中	高	
<b>県北支部</b>										<b>会津支部</b>									
1	福島市	153	901	720	181	2,956	2,250	685	21	30	会津若松市	66	485	383	102	1,612	1,148	409	55
2	川俣町	11	71	63	8	187	134	53	0	31	磐梯町	5	21	15	6	95	72	20	3
3	桑折町	7	53	48	5	141	119	18	4	32	猪苗代町	13	193	161	32	501	401	93	7
4	伊達市	42	281	223	58	890	655	234	1	33	会津坂下町	16	109	73	36	383	270	111	2
5	国見町	6	52	44	8	150	127	22	1	34	湯川村	6	30	30	0	111	83	28	0
6	二本松市	42	358	281	77	957	751	201	5	35	柳津町	1	36	29	7	163	84	79	0
7	大玉村	5	36	33	3	114	114	0	0	36	会津美里町	13	95	71	24	333	255	76	2
8	本宮市	29	215	180	35	583	483	86	14	37	三島町	4	18	13	5	99	72	27	0
	計	295	1,967	1,592	375	5,978	4,633	1,299	46	38	金山町	1	15	14	1	38	19	14	5
<b>県中支部</b>										<b>相双支部</b>									
9	郡山市	135	1,070	925	145	3,136	2,604	486	46	39	喜多方市	50	315	242	73	1,179	836	324	19
10	三春町	12	113	100	13	219	195	23	1	40	北塩原村	4	39	33	6	111	68	43	0
11	小野町	11	49	42	7	186	172	10	4	41	西会津町	7	40	34	6	140	109	31	0
12	田村市	30	279	221	58	587	467	118	2		計	186	1,396	1,098	298	4,765	3,417	1,255	93
13	須賀川市	39	277	229	48	916	684	206	26	<b>南会津支部</b>									
14	鏡石町	9	51	44	7	264	213	50	1	42	南会津町	24	190	161	29	638	427	207	4
15	天栄村	2	22	15	7	79	68	11	0	43	下郷町	8	52	39	13	156	116	39	1
16	石川町	9	69	58	11	180	175	4	1	44	桧枝岐村	1	5	5	0	20	17	3	0
17	玉川村	5	35	27	8	123	58	65	0	45	只見町	7	48	40	8	111	70	41	0
18	平田村	7	55	42	13	99	91	7	1		計	40	295	245	50	925	630	290	5
19	浅川町	4	49	39	10	136	136	0	0	<b>相双支部</b>									
20	古殿町	3	21	18	3	47	43	4	0	46	広野町	1	61	50	11	130	106	24	0
	計	266	2,090	1,760	330	5,972	4,906	984	82	47	楢葉町	8	50	40	10	129	97	32	0
<b>県南支部</b>										<b>いわき支部</b>									
21	棚倉町	16	110	88	22	352	273	78	1	48	富岡町	17	117	98	19	383	271	104	8
22	塙町	10	61	52	9	157	98	58	1	49	川内村	4	13	8	5	70	34	36	0
23	矢祭町	3	12	10	2	66	35	31	0	50	大熊町	9	67	61	6	357	249	103	5
24	鮫川村	2	21	19	2	37	37	0	0	51	双葉町	8	70	63	7	186	107	78	1
25	白河市	50	349	275	74	987	688	298	1	52	浪江町	22	111	104	7	413	288	122	3
26	西郷村	21	109	93	16	355	227	127	1	53	葛尾村	1	18	13	5	38	30	7	1
27	中島村	5	24	24	0	88	73	15	0	54	新地町	11	98	86	12	255	162	93	0
28	矢吹町	7	61	52	9	185	185	0	0	55	相馬市	35	188	164	24	710	440	270	0
29	泉崎村	5	52	47	5	119	83	36	0	56	南相馬市	76	409	326	83	1,370	993	342	35
	計	119	799	660	139	2,346	1,699	643	4	57	飯館村	6	24	23	1	122	83	39	0
											計	198	1,226	1,036	190	4,163	2,860	1,250	53
										<b>いわき支部</b>									
										58	いわき市	165	738	548	190	3,084	2,288	779	17
										<b>平成26年度合計</b>									
										1,269 8,511 6,939 1,572 27,233 20,433 6,500 300									
										<b>平成25年度</b>									
										1,332 8,813 7,322 1,491 31,084 23,943 6,848 293									
										<b>比較</b>									
										-63 -302 -383 81 -3,851 -3,510 -348 7									

※ 今年度の登録数は、東日本大震災の被害県に対する日本スポーツ少年団登録の特別措置(平成22年度登録をしている場合、今年度の登録申請ができなくてもスポーツ少年団活動は通常通り認めること)により、相双地区10市町村と川俣町山木屋地区および田村市都路地区は平成22年度の登録数と同様になる。

ウ スポーツ安全協会傷害保険加入状況

この傷害保険は、スポーツ及び社会教育活動の普及・振興に寄与することを目的として、昭和46年に事業を開始して以来、現在（2015年2月）では約28万団体、903万人が加入する世界に類のない大型保険である。本県の加入者は、5,532団体、147,702人で全人口の7.6%となっている。誰でも安心してスポーツ活動や社会教育活動に親しむことができるよう、なお一層普及に力を注いでいく必要がある。

(2) 第67回福島県総合体育大会

東日本大震災の影響などにより、一部開催できない競技種目があったものの、国民体育大会・東北総合体育大会選手選考会等、スポーツ少年団大会及び県民スポーツ大会の三本柱の形で開催することができた。

本大会は、本県最大のスポーツイベントで国民体育大会・東北総合体育大会選手選考会等52競技、スポーツ少年団体育大会18競技、県民スポーツ大会7地域9競技を28市町村で実施した。

ア 国体・東北総体選手選考会

No.	競技名	開催市町村	期 日	会 場	参加人数
1	陸上競技	郡山市	7/10(木)～13(日)	開成山陸上競技場	1,215
2	軟式野球	白河市	6/21(土)～22(日) 28(日)	グリーンスタジアム ブルースタジアム	374
3	ソフトテニス	会津若松市	7/5(土)～6(日) 7/12(土)～13(日)	会津総合運動公園テニスコート(成年) 会津総合運動公園テニスコート(少年)	854
4	テニス	福島市 天栄村	7/5(土)～6(日) 7/5(土)～7(日)	福島市宮庭球場・十六沼公園テニスコート(成年) 羽鳥湖高原Vポイントの森テニスコート(少年男女)	826
5	サッカー	福島市 相馬市	7/26(土)～27(日) 8/3(日)	十六沼公園サッカー場(成年男女) 相馬光陽サッカー場(壮年)	288
6	ハンドボール	本宮市	7/5(土)～7(日)	本宮市総合体育館・白沢体育館	637
7	卓球	いわき市	7/10(木)～12(土) 7/13(日)	いわき市立総合体育館(少年) いわき市立総合体育館(成年・壮年・教職員)	854
8	剣道	郡山市 いわき市	6/8(日) 6/28(土)～29(日)	西部第二体育館(成年男女・高齢者) いわき市総合体育館(少年)	816
9	ボート	喜多方市	6/13(金)～15(日)	県営荻野漕艇場	209
10	水泳	いわき市 郡山市	7/26(土)～27(日)	いわき市民プール(競泳) 郡山カルチャーパークプール(飛込)	681
11	自転車競技	泉崎村 西郷村	7/10(木)～11(金) 7/12(土) 7/13(日)	泉崎国際サイクルスタジアム(トラック)(少年男子) 泉崎国際サイクルスタジアム(トラック)(少男以外) 東京女子医大セミナーハウス発着周回コース(ロード)	122
12	ホッケー	棚倉町	7/13(日)	ルネサンス棚倉多目的広場	117
13	相撲	会津坂下町	7/13(日)	会津坂下町立中央相撲場	105
14	ライフル射撃	福島市 二本松市	7/12(土) 7/13(日)	県警察学校拳銃射撃場(CP) 二本松市総合射撃場(CP以外)	167
15	バスケットボール	福島市	7/11(金)～14(日)	国体記念体育館・福島市内高等学校体育館	1,548
16	バドミントン	いわき市	7/17(木)～19(土) 7/19(土)～20(日)	いわき市立総合体育館(少年) いわき市立総合体育館(成年)	686
17	ボクシング	伊達市	7/11(金)～13(日)	伊達市保原体育館	81
18	柔道	会津若松市	7/13(日)	鶴ヶ城体育館	491
19	弓道	会津若松市 郡山市	7/4(金)～6(日) 7/13(日)	あいづ総合運動公園・河東弓道場(弓道場) 開成山弓道場(成年)	563
20	ラグビーフットボール	郡山市 福島市 いわき市	5/24(土)～25(日) 5/30(金)～31(土) 6/15(日) 22(日)・29(日)	熱海サッカー場(少年) あづま総合運動公園スポーツイベント広場(成年) 鮫川河川敷グラウンド(成年)	537
21	体操	福島市	7/12(土) 7/11(金)～12(土) 7/18(金)～19(土)	あづま総合体育館(体操競技:成年) あづま総合体育館(体操競技:少年) 国体記念体育館(新体操)	283

No.	競技名	開催市町村	期 日	会 場	参加人数
22	スキー	猪苗代町	平成27年 1/17(土)～20(火)	猪苗代スキー場(アルペン)	454
				猪苗代町クロスカントリーコース(クロカン)	
23	スケート	郡山市	12/7(日)	磐梯熱海アイスアリーナ(フィギュア)	82
			12/13(土)	磐梯熱海スポーツパーク郡山スケート場(スピード)	
24	馬術	いわき市	5/31(土)～6/1(日)	ヘレナ国際乗馬倶楽部	86
25	ソフトボール	白河市	6/14(土)～15(日)・21(土)	東風の台運動公園(成年男子)	1,189
		棚倉町	6/21(土)	棚倉運動広場(成年女子)	
		郡山市	7/12(土)～13(日)	ふるさとの森スポーツパーク(少年男子) 大槻公園スポーツ広場・西部スポーツ広場(少年女子)	
26	バレーボール	会津若松市	7/10(木)～12(土)	あいづ総合体育館・葵高等学校体育館 若松商業高等学校体育館(少年男女)	1,207
			7/12(土)～13(日)	あいづ総合体育館(成年男女)	
27	ウエイトリフティング	三春町	7/12(土)～13(日)	田村高等学校格技場	151
28	レスリング	南会津町	7/12(土)～13(日)	田島高等学校体育館	99
29	フェンシング	川俣町	7/12(土)～13(日)	川俣町体育館	119
30	山岳	福島市	6/22(日)	あづま総合運動公園	100
31	銃剣道	郡山市	5/11(日)	郡山駐屯地体育館	164
32	クレー射撃	二本松市	7/20(日)	二本松市総合射撃場	48
33	セーリング	いわき市	7/12(土)～13(日)	小名浜港(釜の前)	32
34	空手道	下郷町	7/6(日)	下郷町大川ふるさと公園コミュニティセンター	167
35	アーチェリー	三春町	7/12(土)～13(日)	三春町営運動場	96
36	なぎなた	会津若松市	7/13(日)	河東総合体育館	181
37	アイスホッケー	郡山市	11/22(土)～23(日)	磐梯熱海アイスアリーナ	177
38	ボウリング	郡山市	5/18(日)	ボウルアピア郡山	67
39	ゴルフ	いわき市	6/3(火)	会津磐梯カントリークラブ	99
40	カヌー	二本松市	6/1(日)	阿武隈川島山コース(スラローム・ワイルドウォーター)	96
			6/8(日)	阿武隈漕艇場(スプリント)	
41	ゲートボール	三春町	8/31(日)	三春町営運動場	239
42	少林寺拳法	須賀川市	6/29(日)	須賀川アリーナ	271
43	トランポリン	須賀川市	7/5(土)	須賀川アリーナ	79
44	オリエンテーリング	二本松市	7/13(日)	岳温泉鏡ヶ池公園	55
45	パワーリフティング	福島市	11/16(日)	あづま総合運動公園陸上競技場トレーニング室	30
46	ダンススポーツ	川俣町	7/6(日)	川俣町体育館	93
47	武術太極拳	福島市	10/4(土)～5(日)	国体記念体育館	125
48	トライアスロン	中止	中止	中止	
49	綱引	南相馬市	7/13(日)	南相馬市スポーツセンター	178
50	グラウンド・ゴルフ	会津若松市	7/18(金)	会津総合運動公園多目的広場	504
51	バウンドテニス	伊達市	7/13(日)	霊山体育館	111
52	ハンカ・パララゲイング	田村市	8/30(土)	仙台平	37
53	スポーツチャンバラ	福島市	7/6(日)	国体記念体育館	236
54	テコンドー	中止	中止	中止	

イ スポーツ少年団体育大会

No.	競技名	開催市町村	期 日	参加人員	参加人数
1	軟式野球	白河市	6/14(土)~15(日)	グリーンスタジアム(小学生)	195
				ブルースタジアム(小学生)	
		西郷村		表郷天狗山球場(小学生)	
				西郷村民野球場(小学生)	
2	ソフトテニス	会津若松市	6/29(日)	会津総合運動公園テニスコート	458
3	テニス	郡山市	8/2(土)~3(日)	郡山市庭球場	198
4	卓球	いわき市	7/13(日)	いわき市立総合体育館	322
5	剣道	郡山市	8/3(日)	西部体育館	320
6	自転車競技	泉崎村	7/12(土)	泉崎国際サイクルスタジアム(トラック)	30
		西郷村	7/13(日)	東京女子医大セミナ-ハウス発着周回コース(ロード)	
7	バスケットボール	須賀川市	7/19(土)~20(日)	須賀川アリーナ(小学生の部)	1,132
		郡山市		西部体育館(小学生の部)	
		南相馬市	8/2(土)~3(日)	南相馬市スポーツセンター(中学生の部)	
8	柔道	いわき市	9/7(日)	いわき市立南部アリーナ	209
9	ラグビーフットボール	福島市	9/15(月)	あづま総合運動公園第2多目的広場	183
10	体操	福島市	7/12(日)~13(月)	あづま総合体育館(体操競技)	245
			7/19(土)~20(日)	国体記念体育館(新体操)	
11	スキー	金山町	平成27年 1/17(土)~18(日)	フェアリーランドかねやま(アルペン)	460
		猪苗代町	平成27年 1/16(金)~18(日)	猪苗代町クロスカントリーコース(クロカン)	
12	スケート	郡山市	12/7(日)	磐梯熱海アイスアリーナ(フィギュア)	112
			12/13(土)	磐梯熱海スポーツセンター郡山スケート場(スピード)	
13	ソフトボール	須賀川市	5/31(土)~6/1(日)	須賀川市民スポーツ広場(女子)	431
		田村市	6/7(土)~8(日)	田村市総合運動公園(男子)	
14	バレーボール	会津若松市	7/26(土)~27(日)	あいづ総合体育館 他	884
15	フェンシング	川俣町	7/12(土)~13(日)	川俣町体育館	92
16	なぎなた	会津若松市	7/13(日)	河東総合体育館	231
17	レスリング	南会津町	7/12(土)	田島高等学校体育館	88
18	スポーツチャンバラ	福島市	7/6(日)	国体記念体育館	127

ウ 県民スポーツ大会

地区	開催市町村	競技名	開催期日	参加人員	参加人数
県北	福島市	壮年ソフトボール	7/13(日)	十六沼公園スポーツ広場	629
		卓球	7/12(土)	東部体育館	
		ソフトテニス	7/13(日)	十六沼公園テニスコート	
		バドミントン	7/13(日)	西部体育館	
		家庭バレーボール	7/27(日)	十六沼体育館・平野中学校体育館	
		テニス	7/20(日)	福島市庭球場	
県中	須賀川市	壮年ソフトボール	8/24(日)	須賀川市民スポーツ広場	707
	鏡石町	ソフトテニス	8/31(日)	須賀川牡丹台庭球場	
		バドミントン		鏡石町鶯鳥見山体育館	
		家庭バレーボール		須賀川アリーナ	
県南	棚倉町	壮年ソフトボール	8/17(日)	棚倉運動広場	450
		卓球		棚倉町総合体育館卓球場	
		ソフトテニス		ルネサンス棚倉屋外テニスコート	
		バドミントン		棚倉町総合体育館アリーナ	
		家庭バレーボール			
会津	会津若松市	壮年ソフトボール	8/3(日)	会津総合運動公園多目的広場	500
	磐梯町	卓球		磐梯町民体育館	
	会津若松市	ソフトテニス		会津総合運動公園あいづドーム	
	猪苗代町	バドミントン		猪苗代町総合体育館	
	会津若松市	家庭バレーボール		河東総合体育館	
	磐梯町	テニス		磐梯町民テニスコート	
南会津	南会津町	壮年ソフトボール	8/31(日)	びわのかげ運動公園ソフトボール場	332
		フットサル		田島中学校体育館	
		ゴルフ	9/7(日)	会津高原たかつえカントリークラブ	
	只見町	家庭バレーボール	8/31(日)	只見町民体育館	
	下郷町	グラウンド・ゴルフ		大川ふるさと公園多目的芝生広場	
相双	相馬市	壮年ソフトボール	8/3(日)	二の丸球場・長友グラウンド	352
		卓球		松川浦スポーツセンター	
		ソフトテニス		角田公園テニスコート	
		バドミントン		スポーツアリーナそうま	
		家庭バレーボール		中村第一中学校体育館	
いわき	いわき市	壮年ソフトボール	8/10(日)	好間多目的広場	648
		ソフトテニス		平テニスコート	
		家庭バレーボール		平体育館	
		グラウンド・ゴルフ		いわき陸上競技場	

### (3) 第41回東北総合体育大会

第41回東北総合体育大会は、福島県内8市8町2村、宮城県内2町で開催された。

本県選手団は、本部役員15名、監督・選手894名が参加した。今回は、震災以降4年ぶりに総体形式での実施となり、陸上競技、テニス、自転車競技、馬術、バドミントン、弓道、銃剣道、クレー射撃、なぎなたの9競技で総合優勝を果たした。

主会期 平成26年8月22日(金)～24日(日)

No.	競技名	競技期間	派遣場所		派遣人数
1	水球(水球泳)	8/2～3	宮城県 柴田町	ヒルズ県南総合プール	12
2	ボート	7/18～20	喜多方市	県営荻野漕艇場	41
3	カヌー(スラローム・ワイルドウォーター)	7/25～26	二本松市	阿武隈漕艇場(島山コース)	5
	カヌー(スプリント)	8/2	二本松市	阿武隈漕艇場	13
4	ボウリング	7/11～13	郡山市	ボウルアピア郡山	16
5	ゴルフ	7/16～17	西郷村	グランディ那須白河ゴルフクラブ	4
6	陸上競技	8/30～31	福島市	とうほう・みんなのスタジアム(県営あづま陸上競技場)	81
7	サッカー	8/7～10	福島市	とうほう・みんなのスタジアム(県営あづま陸上競技場)	49
8	テニス	8/16～17	会津若松市	会津総合運動公園テニスコート	8
9	ホッケー	8/21～24	棚倉町	ルネサンス棚倉多目的広場	65
10	ボクシング	8/22～24	伊達市	伊達体育館	13
11	バレーボール	8/29～31	福島市	あづま総合体育館 福島市国体記念体育館	52
12	体操競技	8/23～24	福島市	あづま総合体育館	25
	新体操	8/22～23	福島市	あづま総合体育館	8
13	バスケットボール	8/15～17	福島市	あづま総合体育館	51
14	レスリング	8/30～31	南会津町	田島高校体育館	20
15	ウエイトリフティング	8/23～24	福島市	福島明成高校体育館	20
16	ハンドボール	8/14～17	石川町	石川町総合体育館 学法石川高校体育館	52

17	自 転 車 ( ト ラ ッ ク )	8 / 22 ~ 23	泉 崎 村	泉崎国際サイクルスタジアム	24
	自 転 車 ( ロ ー ド )	8 / 24	石 川 町 浅 川 町	石川町・浅川町周回コース	
18	ソ フ ト テ ニ ス	8 / 30 ~ 31	福 島 市	あづま総合運動公園テニスコート	27
19	卓 球	8 / 21 ~ 23	猪 苗 代 町	猪苗代町総合体育館	20
20	軟 式 野 球	8 / 23 ~ 24	郡 山 市 本 宮 市	開成山野球場 しらかわグリーンパーク野球場	16
21	相 撲	8 / 30 ~ 31	郡 山 市	郡山相撲場	14
22	馬 術	8 / 5 ~ 7	福 島 市	福島競馬場	9
23	フ ェ ン シ ン グ	8 / 22 ~ 24	川 俣 町	川俣町体育館	11
24	柔 道	8 / 23 ~ 24	郡 山 市	郡山総合体育館	20
25	ソ フ ト ボ ー ル	8 / 21 ~ 24	福 島 市	福島市十六沼公園スポーツ広場	54
26	バ ド ミ ン ト ン	8 / 21 ~ 22	福 島 市	福島市国体記念体育館	16
27	弓 道	8 / 23 ~ 24	郡 山 市	開成山弓道場	14
28	ラ イ フ ル 射 撃	8 / 22 ~ 24	二 本 松 市	二本松市総合射撃場 (ライフル射撃場)	15
29	剣 道	8 / 23	二 本 松 市	二本松市城山総合体育館	22
30	ラ ク ビ ー フ ッ ト ホ ー ル ( 成 年 )	8 / 21 ・ 23 ~ 24	福 島 市	福島市信夫ヶ丘総合運動公園 信夫ヶ丘陸上競技場	35
	ラ ク ビ ー フ ッ ト ホ ー ル ( 少 年 )	8 / 21 ~ 22 ・ 24	福 島 市	福島市信夫ヶ丘総合運動公園 信夫ヶ丘陸上競技場	
31	山 岳	7 / 25 ~ 27	福 島 市	あづま総合運動公園内	12
32	ア ー チェ リ ー	8 / 23 ~ 24	三 春 町	町営運動場	14
33	空 手 道	8 / 23 ~ 24	下 郷 町	大川ふるさと公園コミュニティセンター	16
34	銃 剣 道	8 / 24	須 賀 川 市	須賀川アリーナ	7
35	ク レ ー 射 撃	8 / 23 ~ 24	二 本 松 市	二本松市総合射撃場 (クレール射撃場)	6
36	な ぎ な た	8 / 23 ~ 24	会 津 若 松 市	会津若松市河東総合体育館	7
38	ア イ ス ホ ッ ケ ー	12 / 6 ~ 7 12 / 13 ~ 14	郡 山 市	磐梯熱海アイスアリーナ	37

(4) 国民体育大会

ア 第69回国民体育大会

第69回国民体育大会において、本県は、冬季・本大会に567名の選手団を派遣し、男女総合成績第34位823点、女子総合29位471.5点の成績であった。

陸上競技を始め、レスリング、ウエイトリフティング、バドミントン、カヌー競技で優勝者を輩出するなど活躍が見られ、昨年度の35位より順位を1つ上げ30位台前半の成績を収めた。

なお、参加状況、競技成績については、下記のとおりである。

(ア) 参加状況

大会	区分	会 期	開 催 地	団 長	参 加 競技数	派 遣 人 数			
						役 員	監 督	選 手	合 計
冬季大会	スケート アイスホッケー競技会	H26. 1/28(火) ~2/2(日)	栃 木 県 日 光 市	佐藤 英壽	2	8	6	35	49
	スキー競技会	H26. 2/21(金) ~2/24(月)	山 形 県 山 形 市 上 山 市	渡部 孝美	1	11	10	49	70
本大会		H26. 10/12(日) ~10/22(水) (会期前競技：9/11(木)~14(日))	長 崎 県 長 崎 市 他	宗形 守敏	34	18	62	368	448

(イ) 競技成績

大会	区分	天 皇 杯				皇 后 杯			
		競技得点	参加得点	得点合計	順 位	競技得点	参加得点	得点合計	順 位
スケート競技会		16点	10点	26.0点	19位	10点	10点	20点	20位
アイスホッケー競技会		5点	10点	15.0点	11位	—	—	—	—
スキー競技会		7.5点	10点	17.5点	16位	6.5点	10点	16.5点	12位
本大会		394.5点	370点	764.5点	32位	155点	280点	435点	31位
合 計		423点	400点	823点	34位	171.5点	300点	471.5点	29位

(ウ) 入賞状況

a 冬季大会

スケート競技		競技得点 16点		天皇杯 19位		皇后杯 20位	
種 別	種 目	順 位	得 点	選 手 名	所 属		
少年男子	スピード 1500m	7	2	渡 邊 晟	郡山商業高等学校 3年		
少年男子	スピード 2000mR	5	4	水 澤 拓海	安積高等学校 2年		
				鈴 木 大地	安積高等学校 1年		
				鈴 木 瑞騎	郡山商業高等学校 1年		
				渡 邊 晟	郡山商業高等学校 3年		
少年女子	スピード 1500m	1	8	水 澤 彩佳	郡山商業高等学校 3年		
少年女子	スピード 3000m	7	2	水 澤 彩佳	郡山商業高等学校 3年		



アイスホッケー競技		競技得点 5点		天皇杯 11位			
種別	種目	順位	得点	選手名	所	属	
成年男子		8	5	伏島 祐司	郡山第一中学校	教員	
				木俣 史章	小高工業高等学校	教員	
				大内 康裕	ゼビオオオオ	教員	
				笠原 裕二	ゼビオオオオ	教員	
				中村 卓矢	ゼビオオオオ	教員	
				本間ジェフリー	ゼビオオオオ	教員	
				西間 木 渉	アムリタ	教員	
				鈴木 克 幸	郡山三穂田温泉	教員	
				佐藤 大 起	郡山地域広域部	教員	
				佐藤 永 和	明治大	3年	
				鈴木 博 敦	東野方消防庁署		
			橋本 圭 介	八戸学院大	4年		
			鈴木 秀 宜	札幌大	4年		
			後藤 佑 亮	東北福祉大	3年		
			中村 和 平	ネクスコ・パトロール			
			佐藤 秀 広	東北福島事業所			
				八戸学院大	4年		

スキー競技		競技得点 7.5点		天皇杯 16位		皇后杯 12位	
種別	種目	順位	得点	選手名	所	属	
成年女子	Aジャイアントスラローム	5	4	網代 慈 子	東海大	4年	
成年女子	Bジャイアントスラローム	7	1.5	竹林 奈々子	リゾートトラスト	教員	
少年女子	ジャイアントスラローム	10	1	猪俣 美 彩	猪苗代高等学校	3年	
少年男子	ジャイアントスラローム	10	1	長谷部 尚仁	猪苗代高等学校	2年	

※スキー競技における少年男女の得点は、上位に3名の同道県の選手がいたため、繰り上がりで得点した。

b 本大会

水泳競技		競技得点 8点		天皇杯 38位		皇后杯 38位	
種別	種目	順位	得点	選手名	所	属	
少年男子	A200mバタフライ	3	6	寺田 拓 未章	湯本高等学校	2年	
成年男子	飛板飛込	7	2	西川 友 章	清陵情報高等学校	教員	

ウェイトリフティング競技		競技得点 46点		天皇杯 10位			
種別	種目	順位	得点	選手名	所	属	
成年男子	53kg級スナッチ	2	7	吉田 真 弘	デイスーパービス	いわ	
	53kg級C&J	1	8	吉田 真 弘	デイスーパービス	いわ	
少年男子	62kg級スナッチ	4	5	黒江 雄 治	川俣高等学校	職員	
	62kg級C&J	6	3	黒江 雄 治	川俣高等学校	職員	
	94kg級スナッチ	2	7	佐藤 啓 隆	福島工業高等学校	3年	
	94kg級C&J	1	8	佐藤 啓 隆	福島工業高等学校	3年	
	105kg級スナッチ	7	2	菅野 直 人	福田村高等学校	3年	
	105kg級C&J	3	6	菅野 直 人	福田村高等学校	3年	

陸上競技		競技得点 54点		天皇杯 13位		皇后杯 10位	
種別	種目	順位	得点	選手名	所	属	
成年女子	100m	2	7	渡辺 真 弓	東邦	銀行	
	400m	3	6	千葉 麻 央	東邦	銀行	
	走幅跳	1	8	五十嵐 麻 央	福島大	学	4年
	ハンマー投げ	4	5	佐藤 若 菜	東邦	銀行	
	女子共通4×100mR	8	1	渡辺 真 弓	東邦	銀行	
少年男子				渡辺 真 弓	東邦	銀行	
				千葉 麻 央	東邦	銀行	
				五十嵐 麻 央	福島大	学	2年
				佐藤 若 菜	東邦	銀行	
	A400mH	2	7	新田 恵 彩	日大東北	高等学校	2年
	Aやり投	7	2	小杉 部 佳	会津大学	鳳凰高等学校	3年
少年女子	B3000m	1	8	遠藤 日 輝	学法石川	高等学校	1年
	B砲丸投	2	7	布川 輝 理	小高工業	高等学校	1年
	B100m	6	3	小杉 恵 理	会津大学	鳳凰高等学校	1年

サッカー競技		競技得点 40点		天皇杯 11位		皇后杯 4位		
種別	種目	順位	得点	選手名	所属			
女子		4	40	平出遥夏	日本体育大学	3年		
				植田悠莉			富岡高等学校	2年
				橋沼真帆			富岡高等学校	2年
				森田海			富岡高等学校	2年
				中條結依			富岡高等学校	2年
				水谷有希			富岡高等学校	3年
				北川ひかる			富岡高等学校	2年
				守屋都弥			富岡高等学校	3年
				渡辺瑞稀			国士舘大学	2年
				須永愛海			仙台大学	2年
				立花葉			富岡高等学校	2年
				今野楓			富岡高等学校	3年
				五十嵐香月			国士舘大学	1年
				千葉玲海			平第三中学校	3年
	猪狩有莉	富岡高等学校	2年					

ボクシング競技		競技得点 17点		天皇杯 17位	
種別	種目	順位	得点	選手名	所属
成年男子	バンタム級	5	2.5	伊藤悠樹	郡山自衛隊
	ライト級	5	2.5	遠藤智秀	東洋大学 <small>科目履修生</small>
少年男子	バンタム級	5	2.5	高橋烈	会津工業高等学校
	ライトウェルター級	2	7	村上真統	平工業高等学校
	ウェルター級	5	2.5	五ノ井一幸	会津工業高等学校

レスリング競技		競技得点 19.5点		天皇杯 24位	
種別	種目	順位	得点	選手名	所属
成年男子	グレコローマンスタイル85kg級	2	7	星翔也	日本体育大学
	フリースタイル65kg級	1	4.5	前田翔吾	クリナップ(株)
少年男子	フリースタイル74kg級	5	2.5	我妻志比古	田島高等学校
	グレコローマンスタイル66kg級	3	5.5	湯浅悠人	田島高等学校

※前田翔吾の1位4.5点は、準々決勝で競技終了となったため。

自転車競技		競技得点 27点		天皇杯 10位	
種別	種目	順位	得点	選手名	所属
成年男子	ケイリン	8	1	金内一行	中央大学
	ポイントレース	4	5	緑川峻一	中央大学
少年男子	1kmタイム・トライアル	8	1	渡村一将	平工業高等学校
	ポイントレース	6	3	中渡将	白河実業高等学校
	ケイリン	7	2	伊藤近	平工業高等学校
男子	4kmチーム・パーシュート	4	15	緑川裕也	日本大学
				我妻優弥	日本大学
				緑川峻一	中央大学
				久保田元気	日本大学

馬術競技		競技得点 27点		天皇杯 10位		皇后杯 15位	
種別	種目	順位	得点	選手名	所属		
成年男子	馬場馬術	4	5	杉本隆雄	東北馬事センタ	ー	
	自由演技馬場馬術	3	6	杉本隆雄	東北馬事センタ	ー	
	六段障害飛越	8	1	吉田賢人	東北馬事センタ	ー	
成年女子	馬場馬術	7	2	杉本晃美	東北馬事センタ	ー	
	自由演技馬場馬術	7	2	杉本晃美	東北馬事センタ	ー	
少年	標準障害飛越	6	3	杉本葵生	富里高等学校	3年	
	トップスコア	8	1	杉本葵生	富里高等学校	3年	
	団体障害飛越	2	7	杉本葵生	富里高等学校	3年	
				鈴木駿	福島商業高等学校	3年	
				杉本瑞生	富里市立富里北中学	3年	

フェンシング競技		競技得点 3点		天皇杯 23位		皇后杯 16位	
種別	種目	順位	得点	選手名	所属		
少年男子	フルーレ	8	3	高橋恋	川俣高等学校	2年	
				佐藤真春	川俣高等学校	2年	
				廣瀬新	福島高等学校	1年	

相撲競技		競技得点 0点		天皇杯 13位	
種別	種目	順位	得点	選手名	所属
少年男子	個人戦	4	0	志賀秀登	相馬農業高等学校

※個人戦は獲得得点なし

ソフトボール競技		競技得点 40点		天皇杯 12位		皇后杯 8位	
種別	種目	順位	得点	選手名	所 属		
成年男子		5	20	菅野崇 星野嵩幸 小林常記 小鈴木聖人 長谷川雅人 鈴木恭平 門馬聡 平井恭史 今泉信郎 深谷輝吾 菅野智樹 大河原維章 原真由美 猪井玲那 石川真々 遠藤真子 町野夏瑛 廣野好美 秋山麻美 井塚千尋 矢内麻奈 鈴木結奈 内村さお 鳴原涼夏	(有)岡田屋製麺工場 国士館大学 2年 福島市スポーツ振興公社 中京学院大学 1年 (株)デンソー 福島 福島県商工信用組合 城西大学 4年 協和ボーリング(株) 若松第一高等学校 教員 (株)東洋食品機械院 しらいわ接骨院 大宗建設(株) 静甲(株) 関東学園大学 3年 (株)豊田自動織機 早稲田大学 1年 東京国際大学 2年 葵高等学校 教員 富士大学 2年 東海理化(株) 東海理化(株) 西郷第一中学校 教員 富士システム(株) 富田看護学校 3年 東京国際大学 1年		
成年女子		5	20				

バドミントン競技		競技得点 42点		天皇杯 3位		皇后杯 2位	
種別	種目	順位	得点	選手名	所 属		
少年男子		3	18	古賀穂 渡辺勇大 三橋健也 大堀彩 東野有紗 川上紗恵	富岡高等学 3年 富岡高等学 2年 富岡高等学 2年 富岡高等学 3年 富岡高等学 3年 富岡高等学 2年		
少年女子		1	24				

カヌー競技		競技得点 35点		天皇杯 13位		皇后杯 18位	
種別	種目	順位	得点	選手名	所 属		
成年男子	カヤック #500m	1	8	鈴木康大	(株)久野製作所		
少年男子	カヤック #500m	1	8	野地裕太	二本松工業高等学校 3年		
少年男子	カヤック #200m	2	7	野地裕太	二本松工業高等学校 3年		
少年女子	カヤック #500m	4	5	小久保南海	安達高等学校 2年		
少年女子	カヤック #200m	2	7	小久保南海	安達高等学校 2年		

空手道競技		競技得点 7.5点		天皇杯 20位		皇后杯 13位	
種別	種目	順位	得点	選手名	所 属		
少年男子	形	4	5	佐藤競	勿来工業高等学校 2年		
少年女子	組手	5	2.5	井芹麻美	学法福島高等学校 3年		

なぎなた競技		競技得点 6点		天皇杯 16位		皇后杯 16位	
種別	種目	順位	得点	選手名	所 属		
少年女子	演技	7	6	佐藤里咲 栗城桃子 白石桃子	会津若松ザベリオ 学園高等学校 2年 会津学鳳高等学校 3年 会津学鳳高等学校 3年		

ボウリング競技		競技得点 6点		天皇杯 24位		皇后杯 19位	
種別	種目	順位	得点	選手名	所 属		
成年男子	個人	5	4	伊藤丈	(株)東北装美		
	個人	7	2	林勇介	(株)プロスタイル		

ゴルフ競技		競技得点	16.5点	天皇杯	10位	皇后杯	3位
種別	種目	順位	得点	選手名		所属	
女子		3	16.5	高久あずさ 蛭田みな美 岩城杏奈		東北福祉大学 2年 学法石川高等学校 2年 学法石川高等学校 2年	

※同打数3位のため競技得点は16.5点

トライアスロン競技							
種別	種目	順位	得点	選手名		所属	
成年女子		2	0	菊池日出子		トライアスロンアカデミー福島	

※トライアスロン競技は公開競技のため競技得点なし

高校野球競技(硬式)							
種別	種目	順位	得点	選手名		所属	
少年男子	硬式	5	0	船迫大雅 高野光輝 安田光希 藤原一生 柳沼健太郎 石垣光浩 八百板卓丸 伊三木駿 飯島翼 今泉慶太 佐藤翼 佐藤都志 山口優 原田元氣 藤田理志 梅田蒼大		聖光学院高等学校3年 聖光学院高等学校3年 聖光学院高等学校3年 聖光学院高等学校3年 聖光学院高等学校3年 聖光学院高等学校3年 聖光学院高等学校3年 聖光学院高等学校3年 聖光学院高等学校3年 聖光学院高等学校2年 聖光学院高等学校3年 聖光学院高等学校2年 聖光学院高等学校3年 聖光学院高等学校3年 聖光学院高等学校2年 聖光学院高等学校3年	

※高校野球競技は公開競技のため競技得点なし

(5) 各種共催行事(スポーツ課関係)

行事名	主催者名	場所
第67回福島県総合体育大会	福島県総合体育大会実行委員会	県内各地
第26回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会	福島民報社	白河市～福島市
第98回日本陸上競技選手権大会	日本陸上競技連盟	とうほう・みんなのスタジアム (県営あづま陸上競技場)

イ 第70回国民体育大会

第70回国民体育大会冬季大会スケート競技会では、男女総合成績第20位、スキー競技会では男女総合第18位の成績を収め、冬季大会における男女総合成績は、第27位で本大会に引き継いだ。

(ア) 参加状況

大会	区分	会 期	開 催 地	団 長	参 加 競 技 数	派 遣 人 数			
						役 員	監 督	選 手	合 計
冬季大会	スケート アイスホッケー 競技会	H27. 1/28(水) ~2/1(日)	群馬県 前橋市 渋川市 高崎市	佐藤 英壽	2	11	5	33	49
	スキー 競技会	H27. 2/20(金) ~2/23(月)	群馬県 片品村	渡部 孝美	1	9	10	45	64

(イ) 競技成績

大会	区分	天 皇 杯				皇 后 杯			
		競技得点	参加得点	得点合計	順 位	競技得点	参加得点	得点合計	順 位
スケート競技会		13点	10点	23.0点	20位	6点	10点	16点	18位
アイスホッケー競技会		0点	10点	10.0点	13位	-	-	-	-
スキー競技会		6点	10点	16.0点	18位	5点	10点	15点	14位
合 計		19.0点	30点	49.0点	27位	11.0点	20点	31.0点	20位

(ウ) 入賞状況

a 冬季大会

スケート競技		競技得点 13点		天皇杯 20位		皇后杯 18位	
種 別	種 目	順 位	得 点	選 手 名	所 属		
成年男子	スピード 1000m	8	1	古川 耀	山梨学院大学	4年	
成年女子	スピード 1500m スピード 2000mR	6	3	水澤 彩佳	日本体育大学	1年	
		7	2	吾妻 優	山梨学院大学	4年	
				渡邊 唯	山梨学院大学	4年	
		少年男子	スピード 1000m スピード 2000mR	6	3	古川 幸樹	ノボノルディスクファーマ(株)
水澤 彩佳	日本体育大学					1年	
鈴木 大地	安積高等学校					2年	
水澤 拓海	安積高等学校					3年	
鈴木 大地	安積高等学校					2年	
少年女子	スピード 500m	8	1	増子 建紀	郡山商業高等学校	2年	
				古川 徹	郡山商業高等学校	1年	
				増子 楓佳	熱海中学校	3年	

スキー競技		競技得点 6点		天皇杯 18位		皇后杯 14位	
種 別	種 目	順 位	得 点	選 手 名	所 属		
成年女子	Bジャイアントスラローム	4	5	兼子 佳代	東山温泉スキークラブ		
少年男子	クロスカントリーリレー	8	1	渡部 颯	会津工業高等学校	3年	
				鈴木 健大	猪苗代高等学校	3年	
				星 水月	南会津高等学校	2年	
				鈴木 蓮	会津工業高等学校	2年	

## (6)平成26年度国際大会出場選手一覧

平成26年4月1日～平成27年3月31日

No.	競技名	出場大会名	氏名 (所属)	開催場所	期間	種目・成績	出身校等
1	バドミントン	世界ジュニアバドミントン選手権大会	古賀 穂 (富岡高校)	マレーシア	4/7～18	団体 3位 男子シングルス 2回戦 混合ダブルス 3回戦	
2	バドミントン	世界ジュニアバドミントン選手権大会	三橋 健也 (富岡高校)	マレーシア	4/7～18	団体 3位 2回戦	
3	バドミントン	世界ジュニアバドミントン選手権大会	渡辺 勇大 (富岡高校)	マレーシア	4/7～18	団体3位 男子ダブルス 2回戦 混合ダブルス 3位	
4	バドミントン	世界ジュニアバドミントン選手権大会	大堀 彩 (富岡高校)	マレーシア	4/7～18	団体 3位 女子シングルス 3位	
5	バドミントン	世界ジュニアバドミントン選手権大会	東野 有紗 (富岡高校)	マレーシア	4/7～18	団体 3位 女子ダブルス 4回戦 混合ダブルス 3位	
6	バドミントン	世界ジュニアバドミントン選手権大会	仁平 菜月 (富岡高校)	マレーシア	4/7～18	女子シングルス 準々決勝	
7	バドミントン	ヨネックスオープンジャパン2014	大堀 彩 (富岡高校)	東京	6/10～13	女子シングルス予選1回戦	
8	バドミントン	ヨネックスオープンジャパン2014	仁平 菜月 (富岡高校)	東京	6/10～13	女子シングルス予選2回戦	
9	バドミントン	ヨネックスオープンジャパン2014	東野 有紗 (富岡高校)	東京	6/10～13	混合ダブルス本戦2回戦	
10	バドミントン	ヨネックスオープンジャパン2014	古賀 穂 (富岡高校)	東京	6/10～13	リザーブ	
11	バドミントン	ヨネックスオープンジャパン2014	三橋 健也 (富岡高校)	東京	6/10～13	リザーブ	
12	バドミントン	ヨネックスオープンジャパン2014	渡辺 勇大 (富岡高校)	東京	6/10～13	混合ダブルス本戦2回戦	
13	バドミントン	ヨネックスオープンジャパン2014	西 豊 (富岡高校)	東京	6/10～13	混合ダブルス予選1回戦	
14	バドミントン	ヨネックスオープンジャパン2014	野尻野匡代 (尚志高校コーチ)	東京	6/10～13	女子シングル予選1回戦	
15	バドミントン	スラバヤカップ2014	大堀 彩 (富岡高校)	インドネシア (スラバヤ)	4/29～5/4	一般女子シングル1位	
16	バドミントン	スラバヤカップ2014	渡辺 勇大 (富岡高校)	インドネシア (スラバヤ)	4/29～5/4	U-19 男子ダブルス1位	
17	バドミントン	スラバヤカップ2014	三橋 健也 (富岡高校)	インドネシア (スラバヤ)	4/29～5/4	U-19 男子ダブルス1位	
18	バドミントン	スラバヤカップ2014	川上 紗恵奈 (富岡高校)	インドネシア (スラバヤ)	4/29～5/4	U-19 女子シングルス1位	
19	バドミントン	スラバヤカップ2014	大堀 彩 (富岡高校)	インドネシア (スラバヤ)	4/29～5/4	U-19 女子ダブルス1位	
20	バドミントン	スラバヤカップ2014	東野 有紗 (富岡高校)	インドネシア (スラバヤ)	4/29～5/4	U-19 女子ダブルス1位	

21	バドミントン	スラバヤカップ2014	渡辺 勇大 (富岡高校)	インドネシア (スラバヤ)	4/29~5/4	U-19 混合ダブルス1位
22	バドミントン	スラバヤカップ2014	東野 有紗 (富岡高校)	インドネシア (スラバヤ)	4/29~5/4	U-19 混合ダブルス1位
23	バドミントン	スラバヤカップ2014	仁平 菜月 (富岡高校)	インドネシア (スラバヤ)	4/29~5/4	U-17 女子ダブルス1位
24	バドミントン	スラバヤカップ2014	吾妻 咲弥 (富岡高校)	インドネシア (スラバヤ)	4/29~5/4	U-17 女子ダブルス1位
25	ゴルフ	PGM世界ジュニアゴルフ選手権大会	蛭田みな美 (学法石川高校)	アメリカ サンディエゴ	7/15~18	3位
26	カヌー	カヌースプリント世界選手権	鈴木 康大 (久野製作所)	ロシア モスクワ	8/6~10	1000m K2 準決勝7位 5000m K1 決勝24位
27	バドミントン	オーストラリアオープン	大堀 彩 (富岡高校)	オーストラリア シドニー	6/24~29	女子シングルス1回戦
28	バドミントン	台湾オープン	大堀 彩 (富岡高校)	台湾 台北	7/15~20	女子シングルス1回戦
29	バドミントン	ロシアオープン	大堀 彩 (富岡高校)	ロシア ウラジオストク	7/22~27	女子シングルス第1位
30	バドミントン	ベトナムオープン	大堀 彩 (富岡高校)	ベトナム ホーチミン	9/1~7	女子シングルス第2位
31	バドミントン	韓国オープングランプリ	大堀 彩 (富岡高校)	韓国 全州	11/2~9	女子シングルスベスト16
32	バドミントン	台湾オープン	東野 有紗 (富岡高校)	台湾 台北	7/15~20	女子ダブルス1回戦
33	バドミントン	アジアジュニアU17・15選手権2014	筑後 恵太 (猪苗代中学校)	タイ バンコク	11/11~15	U17男子シングルス1回戦 U17男子ダブルス2回戦 U17ミックスダブルス ベスト8
34	バドミントン	アジアジュニアU17・15選手権2014	金子 真大 (猪苗代中学校)	タイ バンコク	11/11~15	U17男子シングルス2回戦 U17男子ダブルス2回戦 U17ミックスダブルス2回戦
35	バドミントン	アジアジュニアU17・15選手権2014	高橋 明日香 (猪苗代中学校)	タイ バンコク	11/11~15	U17女子シングルス ベスト8 U17ミックスダブルス ベスト8
36	バドミントン	アジアジュニアU17・15選手権2014	永井 瀬野 (猪苗代中学校)	タイ バンコク	11/11~15	U17女子シングルス3回戦 U17ミックスダブルス2回戦 U17女子ダブルス ベスト8
37	バドミントン	アジアジュニアU17・15選手権2014	由良なぎさ (猪苗代中学校)	タイ バンコク	11/11~15	U17女子ダブルス ベスト8
38	バドミントン	アジアジュニアU17・15選手権2014	水井ひらり (猪苗代中学校)	タイ バンコク	11/11~15	U15女子シングルス第3位 U15ミックスダブルス1回戦 U15女子ダブルス第3位
39	バドミントン	バドミントンシンガポールユースインターナショナル2014	筑後 恵太 (猪苗代中学校)	シンガポール	11/17~23	
40	バドミントン	バドミントンシンガポールユースインターナショナル2014	金子 真大 (猪苗代中学校)	シンガポール	11/17~23	
41	バドミントン	バドミントンシンガポールユースインターナショナル2014	高橋 明日香 (猪苗代中学校)	シンガポール	11/17~23	

42	バドミントン	バドミントンシンガポールユースインターナショナル2014	永井 瀬勢 (猪苗代中学校)	シンガポール	11/17~23		
43	バドミントン	バドミントンシンガポールユースインターナショナル2014	由良なぎさ (猪苗代中学校)	シンガポール	11/17~23		
44	バドミントン	バドミントンシンガポールユースインターナショナル2014	水井ひらり (猪苗代中学校)	シンガポール	11/17~23		
45	陸上	仁川アジア大会	千葉 麻美 (東邦銀行)	韓国 仁川	10/2	女子4×400mR 2位	
46	カヌー	仁川アジア大会	鈴木 康大 (久野製作所)	韓国 仁川	10/27~29	男子スプリント・カヤックペア 1000メートル 4位	
47	陸上	第2回ユースオリンピック競技大会	山下 漣 (福島高校)	中国 南京	8/22~24	男子200m 6位	
48	サッカー	FIFA U-17 WOMEN'S WORLD CUP COSTA RICA 2014	浅野 菜穂 (富岡高校)	コスタリカ	3/15~4/4	1位	JFAアカデミー福島
49	サッカー	FIFA U-17 WOMEN'S WORLD CUP COSTA RICA 2014	北川 ひかる (富岡高校)	コスタリカ	3/15~4/4	1位	JFAアカデミー福島
50	サッカー	FIFA U-17 WOMEN'S WORLD CUP COSTA RICA 2014	橋沼 真帆 (富岡高校)	コスタリカ	3/15~4/4	1位	JFAアカデミー福島
51	サッカー	FIFA U-17 WOMEN'S WORLD CUP COSTA RICA 2014	大熊 良奈 (富岡高校)	コスタリカ	3/15~4/4	1位	JFAアカデミー福島
52	ウエイトリフティング	2014年世界ジュニアウエイトリフティング 選手権大会	近内 三幸 (日本大学)	ロシア カザン	6/21~29	男子62kg級 9位	
53	ウエイトリフティング	2014年世界マスターズウエイトリフティング 選手権大会	清野 裕司 (福島明成高校教諭)	デンマーク コペンハーゲン	8/30~9/6	M50 105kg級 4位	
54	ウエイトリフティング	2014年世界マスターズウエイトリフティング 選手権大会	今野 金哉	デンマーク コペンハーゲン	8/30~9/6	M65 77kg級 5位	
55	ウエイトリフティング	第22回日・韓・中ジュニア交流競技会 ウエイトリフティング競技	佐藤 啓隆 (福島工業高校)	岩手県	8/26~27	男子94kg級 3位	
56	ハンドボール	第5回 女子ユースハンドボール世界選手 権大会	鈴木 沙弥香 (日本体育大学)	マケドニア	7/18~8/4	14位	学法福島高校卒
57	陸上	仁川2014アジアパラ競技大会	佐藤 智美 (東邦銀行)	韓国 仁川	10/18~24	女子100m T13 2位	
58	柔道	仁川2014アジアパラ競技大会	半谷 静香 (県立盲学校)	韓国 仁川	10/18~24	女子48kg級 3位	
59	水泳	仁川2014アジアパラ競技大会	佐藤 健太 (社会福祉法人すてやか福祉会)	韓国 仁川	10/18~24	50m自由形 4位 100m背泳ぎ 2位 100m自由形 2位 100mバタフライ 4位	
60	自転車	ジュニアアジア選手権大会	中村 滝一 (平工業高校)	カザフスタン	5/21~6/1	男子3000m個人追い抜き 4位	
61	陸上	マウントサック・リレー大会	佐藤 若菜 (東邦銀行)	カルフォルニア州 ウォルナット	4/18	女子ハンマー投げ 1位	
62	陸上	世界リレー大会	渡辺 真弓 (東邦銀行)	ナッソー バハマ	5/24~25	4×100mリレー 予選6着44" 66	



63	レスリング	アジア選手権	鈴木 博恵 (クリナップ)	カザフスタン アスタナ	4/26	女子75kg級・3位	
64	レスリング	ヤデガー・イマム国際大会	田野倉 翔太 (クリナップ)	イラン テヘラン	1/23~24	男子グレコローマンスタイル59kg級・12位	
65	レスリング	モンゴルオープン国際大会	鈴木 博恵 (クリナップ)	モンゴル ウランバートル	3/1~2	女子75kg級・1位	
66	レスリング	世界学生選手権	星 翔也 (日本体育大学)	ハンガリー ベーチ	7/11~12	男子グレコローマンスタイル85kg級・9位	
67	レスリング	ゴールデンGP決勝大会	鈴木 博恵 (クリナップ)	アゼルバイジャン バクー	7月26日	女子75kg級・1位	
68	レスリング	世界選手権	鈴木 博恵 (クリナップ)	ウズベキスタン タシュケント	9/10~12	女子75kg級・7位	
69	レスリング	ドミトリ・コークン国際大会	前田 翔吾 (クリナップ)	ロシア ヤクーツク	10/4~5	男子フリースタイル65kg級・2位	
70	陸上	第2回ユースオリンピック競技大会アジア 予選	山下 潤 (福島高校)	タイ バンコク	5/22	男子200m・1位	
71	自転車	2014UCIジュニアトラック世界選手権大会	中村 滝一 (平工業高校)	大韓民国 ソウル	8/8~12	男子スクラッチ・6位	
72	女子バスケットボール	仁川2014アジアパラ競技大会	佐藤 聡 (株)ダイユーエイト	韓国 仁川	10/18~24	2位	
73	女子バスケットボール	世界車椅子バスケットボール選手権大会	増子 恵美 (公財)福島県障がい者スポーツ協 会)	カナダ			
74	バドミントン	第13回世界学生バドミントン選手権大会	齋藤 太一 (早稲田大学)	スペイン コルドバ	7/24~29	団体ベスト8 男子ダブルス 2回戦 混合ダブルス 3回戦	富岡高校卒
75	バドミントン	第13回世界学生バドミントン選手権大会	松居 圭一郎 (日本体育大学)	スペイン コルドバ	7/24~29	団体ベスト8 男子ダブルス 3回戦 混合ダブルス 3回戦	富岡高校卒
76	バドミントン	第13回世界学生バドミントン選手権大会	高木 美季 (日本体育大学)	スペイン コルドバ	7/24~29	団体ベスト8 女子シングルス 3回戦 女子ダブルス 3回戦	富岡高校卒
77	バドミントン	第13回世界学生バドミントン選手権大会	藤田 未来 (専修大学)	スペイン コルドバ	7/24~29	団体ベスト8 女子ダブルス 第2位 混合ダブルス 3回戦	富岡高校卒
78	バドミントン	第13回世界学生バドミントン選手権大会	浦谷 夏未 (専修大学)	スペイン コルドバ	7/24~29	団体ベスト8 女子ダブルス 第2位 混合ダブルス 3回戦	尚志高校卒
79	バドミントン	韓国ジュニアオープン	三橋 健也 (富岡高校)	韓国 金泉市	12/8~14	U19男子ダブルス 1位	
80	バドミントン	韓国ジュニアオープン	辻辺 勇大 (富岡高校)	韓国 金泉市	12/8~14	U19男子ダブルス 1位 U19混合ダブルス 1位	
81	バドミントン	韓国ジュニアオープン	川上 紗恵奈 (富岡高校)	韓国 金泉市	12/8~14	U19女子シングルス 1位	
82	バドミントン	韓国ジュニアオープン	仁平 菜月 (富岡高校)	韓国 金泉市	12/8~14	U19女子シングルス 2位	
83	バドミントン	韓国ジュニアオープン	内山 智尋 (富岡第一中学校)	韓国 金泉市	12/8~14	U15女子シングルス 2回戦	

84	スキー	ワールドカップフリースタイルモーグル第1戦	星野 純子 (リステル)	フィンランド ルカ	12/13	7位	新潟大→リステル
85	スキー	ワールドカップフリースタイルモーグル第2戦	星野 純子 (リステル)	カナダ カルガリー	1/3	12位	新潟大→リステル
86	スキー	FISノルディックコンバインド・サマーグランプリ	渡部 剛弘 (明治大学3年)	ドイツ オーストリア	12/7	HS-98/10km 13位 HS-137/10km 38位 HS-137/15km 27位	猪苗代高校卒
87	スキー	FISノルディックコンバインド・コンチネンタルカップ第1戦	渡部 剛弘 (明治大学3年)	アメリカ ドイツ	12/1~23		猪苗代高校卒
88	スキー	FISコンチネンタルカップ第1戦	渡部 剛弘 (明治大学3年)	ノルウェー スウェーデン	1/5~20		猪苗代高校卒
89	ソフトテニス	第2回 世界ジュニア選手権大会	原野 亜衣 (ダンロップ)	インド アメーダバード	11/21~23	U-21女子シングルス 第2位 U-21女子ダブルス 第3位	
90	スキー	ユニバーシアード冬季大会 複合種目	渡部 剛弘 (明治大学3年)	スロバキア ストラブスケブレソ	1/24~1/31	ノルディック複合個人 第5位 ノルディック複合団体 第2位	猪苗代高校卒
91	スキー	ノルディック世界選手権 複合種目	渡部 剛弘 (明治大学3年)	スウェーデン ファルン	2/8~3/1		猪苗代高校卒
92	自転車	アジアジュニア選手権	渡邊 歩 (学法石川高校)	タイ ナコンラチャシマ	2/10	ロードレース 23位	
93	レスリング	国別対抗戦 ワールドカップ	鈴木 博恵 (クリナップ)	ロシア	3/7~8	女子75kg級代表 日本チーム 第1位	
94	バドミントン	オランダジュニア選手権2015	川上 紗恵奈 (富岡高校)	オランダ ハーレム	2/25~3/1	女子シングルス 1位	
95	バドミントン	オランダジュニア選手権2015	仁平 菜月 (富岡高校)	オランダ ハーレム	2/25~3/1	女子シングルス ベスト8	
96	バドミントン	オランダジュニア選手権2015	渡辺 勇大 (富岡高校)	オランダ ハーレム	2/25~3/1	男子ダブルス 1位 混合ダブルス 3位	
97	バドミントン	オランダジュニア選手権2015	三橋 健也 (富岡高校)	オランダ ハーレム	2/25~3/1	男子ダブルス 1位 男子シングルス 4回戦	
98	バドミントン	ドイツジュニア選手権2015	川上 紗恵奈 (富岡高校)	ドイツ ベルリン	3/5~8	女子シングルス ベスト8	
99	バドミントン	ドイツジュニア選手権2015	仁平 菜月 (富岡高校)	ドイツ ベルリン	3/5~8	女子シングルス 3位	
100	バドミントン	ドイツジュニア選手権2015	渡辺 勇大 (富岡高校)	ドイツ ベルリン	3/5~8	男子ダブルス 3位 混合ダブルス 1位	
101	バドミントン	ドイツジュニア選手権2015	三橋 健也 (富岡高校)	ドイツ ベルリン	3/5~8	男子シングルス 2回戦 男子ダブルス 3位	
102	バドミントン	第50回ポルトガル国際	大堀 彩 (富岡高校)	ポルトガル	3/5~8	女子シングルス 2位	
103	バドミントン	スイスオープン2015	大堀 彩 (富岡高校)	スイス	3/10~15	女子シングルス 1回戦	
104	スキー	障がい者スキー世界選手権大会	鈴木 猛史 (駿河台大学職員)	カナダ パノラマ	3/4~3/11	男子座位回転第1位 男子座位滑降第9位 男子座位スーパー複合第6位	猪苗代高校卒

105	サッカー	ラ・マンガU-23女子国際大会	増矢 理花 (INAC神戸)	スペイン ラマンガ	2/26~3/2	VSアメリカ 0-1敗戦 VSスウェーデン 2-3敗戦 VSノルウェー 1-0勝利	JFAアカデミー福島
106	サッカー	ラ・マンガU-23女子国際大会	三宅 史織 (INAC神戸)	スペイン ラマンガ	2/26~3/2	VSアメリカ 0-1敗戦 VSスウェーデン 2-3敗戦 VSノルウェー 1-0勝利	JFAアカデミー福島
107	サッカー	ラ・マンガU-23女子国際大会	浜田 遥 (ベガルタ仙台)	スペイン ラマンガ	2/26~3/2	VSアメリカ 0-1敗戦 VSスウェーデン 2-3敗戦 VSノルウェー 1-0勝利	JFAアカデミー福島
108	スキー	FISノルディックコンバインド ワールドカップ第11戦	渡部 剛弘 (明治大学3年)	日本 札幌	1/23	25位	猪苗代高校卒
109	スキー	FISノルディックコンバインド ワールドカップ第12戦	渡部 剛弘 (明治大学3年)	日本 札幌	1/24	20位	猪苗代高校卒
110	スキー	FISノルディックコンバインド ワールドカップ第15戦	渡部 剛弘 (明治大学3年)	フィンランド ラハティ	3/6	27位	猪苗代高校卒
111	スキー	FISノルディックコンバインド ワールドカップ第16戦	渡部 剛弘 (明治大学3年)	フィンランド ラハティ	3/6	27位	猪苗代高校卒
112	スキー	FISノルディックコンバインド ワールドカップ団体 第5戦	渡部 剛弘 (明治大学3年)	NOR trondheim	3/12	23位	猪苗代高校卒
113	レスリング	ブリヤート国際大会	前田 翔吾 (クリナップ)	ロシア ウランウデ	3/14	男子フリースタイル65kg級 3位	

スタッフ等

No.	競技名	出場大会名	氏名 (所属)	開催場所	期間	種目・成績	役職
1	トライアスロン	第2回ユースオリンピック競技大会	蓮沼 哲哉 (浪江高校津島校)	中国 南京	8/17~21		監督
2	アイスホッケー	第27回ユニバーシアード冬季競技大会	笠原 裕二郎 (ゼビオ株式会社)	スペイン (グラナダ)	2/5~12	女子 第3位	監督
3	フェンシング	仁川アジア大会	橋本 寛 (NEXUS株式会社) もと福島県高校教諭	韓国 仁川		男子フルレ団体 1位 男子エベ団体 2位 女子フルレ団体 3位 女子エベ団体 3位	監督
4	レスリング	モンゴル・オープン	今村 浩之 (クリナップ)	モンゴル (ウランバートル)	3/27~29		コーチ
5	スケート (ショートトラック)	ワールドカップ第3戦上海大会	菊池 由喜男 (安積高校御館校)	上海	12/12~14		チームリーダー
6	バドミントン	世界ジュニアバドミントン選手権大会	大堀 均 (富岡高校)	マレーシア	4/7~18	団体 3位 女子シングルス 3位 混合ダブルス 3位	コーチ

※以下は本県ゆかりの選手

No.	競技名	出場大会名	氏名 (所属)	開催場所	期間	種目・成績	本県とのゆかり
1	卓球	フィリピンオープン	根本 理世 (十六銀行)	フィリピン	5/16~18	予選リーグ通過(2勝1敗) 決勝トーナメント 3位	桜の聖母一中央大
2	ラグビー	アジア5カ国対抗	大野 均 (東芝)	東京	5/3~25		日本大学工学部卒
3	陸上	マウントサック・リレー大会	久保倉 里美 (新潟アルビレックス)	カルフォルニア州 ウォルナット	4/19	女子400m障害・2位	福島大卒

4	自転車	アジア選手権	窪木 一茂 (和歌山県教育庁)	カザフスタン アスタナ	5/22~25	男子4000m団体追い抜き 4位(日本新) 男子ポイントレース(30km) 6位	学法石川卒
5	自転車	アジア選手権	新田 祐大 (日本競輪選手会)	カザフスタン アスタナ	5/22~25	男子チームスプリント 3位 男子スプリント 7位	白河高校卒
6	自転車	アジア選手権	渡邊 一成 (日本競輪選手会)	カザフスタン アスタナ	5/22~25	男子チームスプリント 3位	小高工業卒
7	自転車	アジア選手権	窪木 一茂 (和歌山県教育庁)	カザフスタン カラガンダ	5/29	男子45kmタムトライアル 9位	学法石川卒
8	卓球	USオープン	根本 理世 (十六銀行)	アメリカ ミシガン州	7/1~5	女子シングルス 3位 女子ダブルス 1位	桜の聖母→中央大
9	自転車	仁川アジア大会	渡邊 一成 (日本競輪選手会)	韓国 仁川	9/20	男子チームスプリント 3位 男子ケイリン 2位	小高工業卒
10	自転車	仁川アジア大会	窪木 一茂 (和歌山県教育庁)	韓国 仁川	9/21	男子4000m団体追い抜き 3位(日本新)	学法石川卒
11	陸上	仁川アジア大会	久保倉 里美 (新潟アルビレックス)	韓国 仁川	10/1	400mH 2位	福島大卒
12	サッカー	仁川アジア大会	山根 恵里奈 (三井住友海上火災保険(株))	韓国 仁川	9/14~10/1	女子 2位	富岡卒
13	サッカー	仁川アジア大会	菅澤 優衣香 (三井住友海上火災保険(株))	韓国 仁川	9/14~10/1	女子 2位	富岡卒
14	サッカー	仁川アジア大会	増矢 理花 (株)アイナックコーポレーション	韓国 仁川	9/14~10/1	女子 2位	富岡卒
15	ハンドボール	仁川アジア大会	白石 さと (東京女子体育大学)	韓国 仁川	9/20~10/2	女子 2位	郡山第一中学校卒
16	バドミントン	仁川アジア大会	桃田 賢斗 (NTT東日本)	韓国 仁川	9/20~29	男子団体 ベスト8 男子シングルス ベスト8	富岡卒
17	射撃	仁川アジア大会	佐藤 絹子 (警視庁)	韓国 仁川	9/20~27	女子25mピストル個人 20位 女子25mピストル団体 9位 女子エアピストル個人 20位 女子エアピストル団体 11位	原町卒
18	空手道	仁川アジア大会	香川 幸允 (株)テアトルアカデミー	韓国 仁川	10/2~4	男子組手84キロ以上級 2位	学法福島卒
19	バスケットボール	第3回FIBA U-17女子バスケットボール世界選手権大会	水野 妃奈乃 (昭和学院高校3年)	チェコ クラトビ・ブルゼニ	6/21~7/6	7位	清水中卒
20	バスケットボール	第3回FIBA U-17女子バスケットボール世界選手権大会	遠藤 桐 (桜花学園高校2年)	チェコ クラトビ・ブルゼニ	6/21~7/6	7位	白河中央中卒
21	陸上	仁川2014アジアパラ競技大会	安西 飛田	韓国 仁川	10/18~24	男子800m T13 6位	県立盲学校卒
22	5人制サッカー	仁川2014アジアパラ競技大会	加藤 健人 (アクサ生命保険(株))	韓国 仁川	10/18~24	2位	福島市出身
23	卓球	仁川2014アジアパラ競技大会	吉田 信一 (独立行政法人情報通信研究機構)	韓国 仁川	10/18~24	個人戦TT3 ベスト8	
24	車椅子バスケットボール	仁川2014アジアパラ競技大会	豊島 英 (宮城県警察)	韓国 仁川	10/18~24	2位	

25	バドミントン	第28回世界男子バドミントン選手権大会 (トマス杯)	桃田 賢斗 (NTT東日本)	インド ニューデリー	5/18~25	第1位	富岡高校卒
26	バドミントン	第21回世界バドミントン選手権大会	桃田 賢斗 (NTT東日本)	デンマーク コペンハーゲン	8/25~31	1回戦	富岡高校卒
27	バドミントン	BWFスーパーシリーズファイナルズ	桃田 賢斗 (NTT東日本)	ドバイ酋長国 ドバイ	12/17~21	1次リーグ	富岡高校卒
28	スキー	ワールドカップフリースタイルモーグル第1戦	遠藤 尚 (忍建設)	フィンランド ルカ	12/13	2位	猪苗代高校卒
29	スキー	ワールドカップフリースタイルモーグル第2戦	遠藤 尚 (忍建設)	カナダ カルガリー	1/3	3位	猪苗代高校卒
30	トライアスロン	トライアスロン U23アジア選手権	佐藤 志帆 (稲毛インタートライアスロンクラブ・千葉)	中国 (香港)	10/25	優勝	会津学園高校卒
31	フェンシング	ジュニアワールドカップ 女子サーブル	佐々木 陽菜 (大原学園高校3年・東京)	フランス	1/24~25	女子サーブル 8位	福島成蹊中学校卒
32	自転車	アジア選手権	渡邊 一成 (日本競輪選手会)	タイ ナコンラチャシマ	2/4	チームスプリント 2位 ケイリン 2位	小高工高卒
33	自転車	アジア選手権	新田 祐大 (日本競輪選手会)	タイ ナコンラチャシマ	2/4	チームスプリント 2位	白河高校卒
34	自転車	アジア選手権	窪木 一茂 (和歌山県教育庁)	タイ ナコンラチャシマ	2/5	団体追い抜き 2位	学法石川卒
35	自転車	ワールドカップ	渡邊 一成 (日本競輪選手会)	コロンビア カリ	1/18	ケイリン 8位	小高工高卒
36	自転車	世界選手権	渡邊 一成 (日本競輪選手会)	パリ	2/18~22	チームスプリント 11位	小高工高卒
37	自転車	世界選手権	窪木 一茂 (和歌山県教育庁)	パリ	2/18~22		学法石川卒
38	バドミントン	全英オープン	桃田 賢斗 (NTT東日本)	イギリス バーミンガム	3/3~8	シングルス ベスト8	富岡高校卒
39	サッカー	サッカー女子国際親善試合大会 アルガルベ杯2015	菅澤 優衣香 (ジェフユナイテッド市原・千葉レディース)	ポルトガル パルシャル	3/7~9	リーグ1勝2敗 予選落ち 順位決定戦勝利 9位	JFAアカデミー福島
40	サッカー	サッカー女子国際親善試合大会 アルガルベ杯2015	山根 恵里奈 (ジェフユナイテッド市原・千葉レディース)	ポルトガル パルシャル	3/7~9	リーグ1勝2敗 予選落ち 順位決定戦勝利 9位	JFAアカデミー福島

(参考) 国際大会出場選手数 (平成10年度～平成26年度)

年度	人数	年度	人数
平成10年度	27	平成19年度	53
平成11年度	22	平成20年度	64
平成12年度	50	平成21年度	73
平成13年度	44	平成22年度	101
平成14年度	32	平成23年度	57
平成15年度	29	平成24年度	66
平成16年度	28	平成25年度	120
平成17年度	44	平成26年度	113
平成18年度	49		

(出場選手数は延べ人数)

### 3 体育・スポーツ施設

#### (1) 体育・スポーツ施設の管理及び利用状況

県営体育施設の効率的活用と施設管理の万全を期し、もって地域スポーツの振興を図るため、当該施設設置市町村等に管理を委託した。

##### ア 施設管理一覧

施設名	所在地	管理方法	受託者	摘要
クライミングウォール	福島市	指定管理	(公財)福島県都市公園・緑化協会	平成18年4月1日より
荻野漕艇場	喜多方市	事務委託	喜多方市	＃

※事務委託(地自法第252条の14第1項)

##### イ 施設の利用状況

施設の利用状況は、次のとおりである。

施設名		利用状況	摘要
荻野漕艇場	漕艇	1,491 隻	
	トレーニング室	923 時間	





# ふくしま海洋科学館

## 第1節 施設の概要

### 1 本館施設

- (1) 場所：福島県いわき市小名浜字辰巳町50番地
- (2) 施設：鉄骨・鉄筋コンクリート造
  - ア 階数：地上4階建て
  - イ 高さ：34m（展望室）
  - ウ 敷地面積：56,265.1㎡（駐車場含む）
  - エ 延床面積：14,201.81㎡  
（本館12,935.11㎡ えっぐ1,266.7㎡）
  - オ 総水量：6,020t（メイン水槽：潮目の大水槽2,050t、蛇の目ビーチ1,600t、BIOB10かっぱの里430t）

### 2 ふくしま海洋科学館子ども漁業博物館

- (1) 場所：福島県いわき市小名浜字辰巳町43-9
- (2) 施設：小名浜美食ホテル潮目交流館内
  - ア 屋内展示面積 232.27㎡
  - イ 屋外展示面積 203.52㎡

### 3 水生生物保全センター

- (1) 場所：福島県いわき市小名浜字辰巳町47番地の1
- (2) 施設：鉄筋コンクリート、鉄骨造
  - ア 階数：地上2階建て
  - イ 延床面積：925.09㎡

### 4 海水取水・送水施設

- (1) 場所：福島県いわき市小名浜下神白字松下
- (2) 施設：
  - ア ろ過送水棟：1棟180.04㎡
  - イ 取水ポンプ棟：1棟84.43㎡
  - ウ 取水管：182.2m
  - エ 送水管：2,875.9m
  - オ 揚水管：146.0m

### 5 展示生物の収集、蓄養施設

当施設の「黒潮水槽」等において展示をしている大型魚類の採集・蓄養を行うため、海上生け簀を借り上げている。

- (1) 場所：鹿児島県大島郡（奄美大島）瀬戸内町
- (2) 施設：生け簀

## 第2節 各種事業

### 1 飼育展示事業

- (1) 常設展示  
展示のメインテーマを「潮目の海～黒潮と親潮の出会い～」としている。

「福島県の海」において、最も特徴的な事象である黒潮と親潮の境界「潮目」をテーマとして取り上げ、豊かな生物相を中心とした潮目の海の自然、潮目の科学、人と海とのかかわり合い、そして地球環境問題まで幅広い分野を紹介した。

### (2) 飼育展示活動

- ア 生物収集事業  
展示生物（水生生物、陸上小動物及び植物）の主な採集、購入及び輸送は以下のとおりである。
  - (7) 淡水生物採集  
オイカワ、イトヨ他県内生物の採集及び熱帯生物を購入した。
  - (イ) 沿岸生物採集  
県水産試験場調査船乗船採集（ホウボウ、サブロウ他）、松川浦採集（アマモ、ギンボ類他）、潜水採集（マヒトデ、マナマコ他）を行った。
  - (ウ) 深海生物採集  
駿河湾にてROVを使用し、コトクラゲを採集した。
  - (エ) 北方系生物採集  
北海道（オホーツク海沿岸）において沿岸生物のハダカカメガイやナメダング及びオオメンダコやオオグチボヤ等深海性生物を採集した。
  - (オ) 南方系生物採集  
マイワシを購入・輸送し、黒潮水槽に搬入した。
  - (カ) サンゴ礁、マングローブ生物採集  
奄美大島での採集及び購入により収集した。
  - (キ) 植物  
県内採集及び購入により収集した。
  - (ク) ユーラシアカワウソの子どもが3頭誕生した。
  - (ケ) ゴマフアザラシのメスを千葉県鴨川シーワールドにブリーディングローンより搬出した。
- イ 南方系生物蓄養事業  
奄美大島の海上生け簀にて、カツオの蓄養、搬入を実施した。
- ウ 水生生物保全センター運営事業
  - (7) 和歌山県串本町にて、クロシビカマス等の蓄養及びヤエギス等の深海魚の卵採集を実施した。
  - (イ) 県内希少生物の繁殖  
ゼニタナゴ、シナイモツゴの繁殖を行った。
  - (ウ) 深海生物生息域環境調査  
東京湾にて底棲生物のROV調査を行った。
  - (エ) 深海性生物の飼育  
ヤエギス、オオメンダコ、コトクラゲ、オオグチボヤ等の育成を行った。
- エ 飼育生物管理事業  
本館収容生物（植物を含む）の展示及び飼育管理を実施した。

## 2 移動水族館事業

移動水族館専用車（アクアラバン）により、各地域・各施設のイベント等に出展し、普段当館に足を運ぶことができない人にも海の生物に親しむ機会を提供し、自然の事象への興味、関心を高めてもらうとともに、開催地における地域振興に貢献した。

また、主催者からの要請に応じ、有料で移動水族館専用車を派遣し、計9か所で開催した。

## 3 研究交流事業

### (1) 学会・研究会等

ア 平成26年5月29日

当館において「ユーラシアカワウソ繁殖検討会議」を開催し、国内および当館の飼育繁殖状況を報告し、ヨーロッパでの飼育状況の報告を受けた。

イ 平成26年7月16日

アメリカ合衆国ボルチモアにあるナショナル・アクアリウムとの友好園結締結に伴い、「ウォータフロントにおける防災」と題したシンポジウムを開催し、臨海施設における防災活動についての一般啓蒙活動を行った。

ウ 平成26年7月25日

当館において、第9回弁財天うなぎプロジェクト研究会を開催し、今までの調査結果を報告すると共に今後の調査について討議を行った。

エ 平成26年11月5日

関東東北ブロック水族館技術者研究会において「ゼニタナゴ仔魚の人為的託育の試み」「ナメダングの水槽内繁殖について」を報告し、「ヒゲキタトサカの採集と飼育」「駿河湾より得られたコトクラゲの飼育」についてポスター発表した。また、「原発事故による放射線研究の取り組みと研究機関との共同研究について」と題した講演を行った。

オ 平成26年11月14日

インドネシア ジャカルタにおいて、シーラカンス研究および保全にかかるワークショップを開催し、現地研究者および関係機関と情報交換を行った。当館からは「The Greeneye Project Aquamarine Fukushima, Marine Science Museum」としてシーラカンス研究活動を紹介した。

カ 平成26年11月14日～16日

沖縄大学で開催された海辺の環境教育フォーラムにおいて「本当はどうなってるの？福島の海」と題し講演を行った他、アクアラバンを運行して参加者及び来場者を対象に移動水族館を開催した。

キ 平成26年12月13日～14日

日本動物園水族館教育研究会仙台大会の事務局として研究会の運営を行った。

ク 平成26年12月15日

水産庁主催「第1回ウナギ研究に係る連絡会議」において、弁財天うなぎプロジェクトの取り組みについて発表した。

ケ 平成27年1月29日

第59回全国水族館技術者研究会において「アバチャンの人工授精について」を研究発表した。

コ 平成27年3月7日

第9回めひかりサミット「～よみがえれ私たちの海～漁場から食卓まで」を開催し、福島県沖の放射線問題と持続可能な水産資源の活用について市民に情報を発信した。

## 4 海洋文化推進事業

インドネシアにおいてシーラカンスを始めとする海洋生物の保全活動を一層推進すべく、協力機関であるインドネシア科学院（LIPI）およびサムラトランギ大学と協議を重ね、調査を進めている。

## 5 企画営業事業

### (1) 企画管理事業

接客や案内誘導等の業務委託、年間パスポートの販売等を通して来館者サービスの向上に努めた。

ア 券売・受付業務の委託

券売・改札業務において、専門業者へ委託することにより接客の質向上を図った。

イ 年間パスポートの販売

利用者の利便性に配慮するとともに、リピーター増を図るため、「年間パスポート」の販売促進に努めた。

また、「福島県子育て応援パスポート事業」に協賛し、「年間パスポート」の割引販売を実施した。

### (2) 広報宣伝事業

ア 各種媒体等を活用した広報

(ア) テレビ・ラジオCMの制作

当館をテレビ及びラジオで広報する際に使用するCM放送素材を新たに制作した。

(イ) テレビCM

a GW向け：県内4局、宮城2局、新潟2局、山形2局で放映した。

b 夏休み向け：県内4局、宮城4局、新潟4局、山形2局で放映した。

(ウ) ラジオCM

a GW向け：県内3局で放送した。

b 夏休み向け：県内3局、宮城2局、新潟2局で放送した。

(エ) 新聞

地元3紙及び隣県の地方紙などに、観光シーズンにおける誘客を目的とした広告を掲載した。

(オ) 旅行誌等

「るるぶ」（JTB出版）、「じゃらん」（リクルート）、

「まっふる」(昭文社)、「びあ」(びあ)に誘客広告を掲載した。

また、季節のイベントに合わせて地元タウン誌に広告を掲載した。

(カ) 看板

福島空港に広報看板を掲出した。8月のレジャーシーズンには、JR東京駅京葉線通路に16連の電照ポスターを掲出した。

(キ) その他

県内の新聞、情報誌においてパブリシティを活用した広報活動を積極的に展開した。

イ ポスター・パンフレット等の作成・活用

(7) 館内案内リーフレット

来館者に配布したほか、県内外の観光施設、旅行エージェント、公共施設等に配布したり、館外でのPR活動で配布した。

(イ) イベントチラシ・ポスター

県内外の公共施設等に配布・掲出したほか、市内の新聞織り込みや小学校、幼稚園の全児童・園児に配布した。

(ウ) イベントカレンダー

県内外の宿泊施設、旅行エージェント、公共施設等に配布した。

ウ 各種イベントへの参加・協賛

(7) 「第24回いわきシーサイドウォーク」(後援)

(イ) 「うつくしま・みずウォーク2014」(後援、優待入館)

エ 館内外における季節演出及び催事等の実施

(7) GWイベント(5月)

GWに合わせて開館時間を午後7時まで延長し、イベントを開催した。

(イ) 潮干狩り(5月、6月)

5月GW明けから6月末までの毎週日曜日に、蛇の目ビーチで潮干狩りを開催した。

(ウ) 海の日イベント(7月)

7月20日の海の日3連休に合わせて、イベントを開催した。

(エ) サマーイベント(8月)

午後7時まで開館時間を延長し、参加型イベントを実施した。

(オ) クリスマスイベント(12月)

クリスマス期間の計2日、開館時間を午後7時まで延長し、参加型イベントを実施した。

(カ) お正月イベント(1月)

お正月プレゼント、生き物かるた大会、フィギュア釣りを実施した。

(キ) 門松の設置(1月)

(ク) ひなまつりイベント(2~3月)

つるし雛を館内に展示した。

(ケ) スプリングイベント(3~4月)

花にちなんだクラゲと花の展示及び参加型イベントを開催した。

オ アクアラバンを活用した営業・広報宣伝

移動水族館専用車両(通称:アクアラバン)により県内外のイベントに出展し、営業・広報宣伝を推進した。

出展か所数 18か所 観覧者数 26,582名

カ キャラクター「権兵衛」によるPR

館内で来館者に対してのサービスのほか、移動水族館や県外での観光PRにおいて、権兵衛によるPRを行った。

(3) 観光誘致事業

ア 地元旅館ホテル等との連携の強化

当館への誘客を図るため、地元温泉旅館組合(いわき湯本温泉旅館協同組合、小名浜旅館ホテル組合、勿来旅館組合)、近隣6宿泊施設(小名浜オーシャンホテル等)、ホテルハワイアンズ、母畑温泉八幡屋、磐梯熱海温泉旅館協同組合及びかんぼの宿いわきにおいて、契約宿泊施設宿泊者限定入館券の販売を実施した。

イ 団体旅行等の誘客促進対策の実施

団体旅行客については、営業活動を強化するとともに、県及び市等の補助事業(宿泊費や交通費の補助)を活用して誘客促進に努めた。

ウ コンビニ前売券販売の実施

コンビニエンスストア店舗における前売券販売に取り組み、県外からの誘客を促進した。

(4) 地域交流事業

小名浜まちづくり市民会議への参画など、積極的に周辺地域との交流を深めるとともに地域振興に貢献した。

6 学習交流事業

(1) 解説活動事業

子どもから大人まで多くの人々が、海の生物や環境について楽しみながら学び、考え、交流のできる施設をめざし、一般来館者を対象に次のような解説活動を実施した。

ア バックヤードツアー

当館のボランティアが展示水槽のキーパースペース、実験室、調餌室、サービスヤード、濾過槽、ホルマリン室を案内しながら、水族館の仕組みや飼育員の仕事について紹介した。

イ ハンズオン解説

アクアマリンえっぐのボランティアーズステーションにおいて、小名浜港で採集したプランクトンの観察や化石、標本などを手に取って観察できるハンズオン解説を行った。

ウ アクアマリンえっぐワークショップ

アクアマリンえっぐのワークショップコーナーにおいて、塗り絵と点結びを実施した。

また、7月19日から8月31日まで「くるくるアニ

メ」を開催した。

#### エ オリエンテーリング

悪天候で釣り体験を中止した際の体験活動の提供として、アクアマリンえっぐの展示生物に関する問題を解かせるオリエンテーリングを実施した。

#### オ ワークショップの開催

7月5日、6日に日本渚の美術協会に委託し「渚のオシャレな小物入れ教室」を開催、7月12日、13日に料理研究家、宮内祥子による「サンマ寿司を作って食べよう」を開催、10月18日、19日に葛西臨海たんけん隊に委託し「さわって感じる水族館」を開催した。

#### カ マリンシアター

1階マリンシアターにおいてシーラカンス調査やアクアマリンふくしまの紹介などのオリジナルハイビジョン映像4本を30分間隔で交互に上映した。

### (2) 企画展開催事業

来館者サービスと館の広報を兼ね、常設展示を拡充させるとともに、テーマを定めた展示を以下の内容で実施した。

#### ア 化石水族館「太古の魚類展」

期間：平成26年4月19日～平成26年6月29日

概要：常設展示の海生命の進化コーナーに、絶滅した太古の魚類を友永たろ氏が描いたイラストを展示した。

#### イ むしの学校

期間：平成26年7月5日～平成26年9月15日

概要：昆虫に関する様々な展示と、期間を通して昆虫関連分野の講師を迎えて多彩な参加型プログラムを実施した。

#### ウ 小名浜国際環境芸術祭

期間：平成26年9月20日～平成26年11月9日

概要：大漁旗をテーマとしたデザイン展を実施し、芸術を通して環境保全のメッセージを発信するとともに、芸術による地域交流を図った。

#### エ キッズアート展

期間：平成26年9月20日～平成26年11月9日

概要：干物型の型紙に絵を描くワークショップを実施し、作品を展示した。

#### オ 海の男たちの盆栽展

期間：平成26年10月31日～平成26年11月7日

概要：黒松等の古木の迫力ある作品や秋の草花等による作品を展示した。

#### カ 干支展

期間：平成26年12月27日～平成27年1月12日

概要：館内に展示している未になんだ生き物を紹介する企画を行った。

#### キ ファイト7企画「飼育係の写真展」

期間：平成27年3月21日～平成27年4月22日

概要：当館と北関東6園館の飼育職員が撮影した写真を展示した。

#### ク わくわく里山・縄文の里ワークショップ

(7) 食べて感じる縄文～海・川・山の恵み～

期間：平成26年10月11日～平成26年10月13日

概要：鮎の竜田揚げ、サンマ寿司、ジビエ料理の料理教室に講師を招き開催した。

#### (イ) 五感でつなぐ洞窟アート

期間：平成26年11月2日～平成26年11月3日

概要：事前募集を行った小学校4年生から中学校3年生38名を対象に、アーティスト5名を講師として一泊二日で縄文をテーマにした作品を製作し、本館からえっぐの連絡通路に作品を展示した。

#### (ウ) 洞窟手がたアート

期間：平成27年3月21日～平成27年4月5日

概要：手形にカットシートを切り抜き、名前やメッセージを書いてえっぐの連絡通路に貼り付けるワークショップを開催した。

#### (エ) ドジョウつかみ大会

期間：平成27年3月28日、29日、4月4日、5日

概要：えっぐの森において、ドジョウつかみ大会を開催した。

#### ケ パラオ関連展示

平成27年4月8日に天皇陛下がパラオをご訪問されるのに合わせ、パラオ国際サンゴ礁センター内において「パラオのハゼ展」を開催した。また、3月14日から2階タッチプールを改修し、「パラオの海」水槽に展示変更を行った。

### (3) 展示事業

魅力ある展示を維持するため、展示品、種名板、情報ソフト等の更新を随時行い、図書や映像ソフト等の充実にも努めた。

### (4) 学校教育関連事業

#### ア ガイダンス

当館に来館した学校団体を対象に施設の展示概要の紹介と館利用上の注意点等を解説するガイダンスを実施した。(32回実施、対象者数2,792名)

#### イ 館内学習

当館に来館した学校団体を対象に研修室などで授業を行った。当館の釣り堀を利用した命の教育、獣医の仕事の紹介、震災からの復興などをテーマとした学習を実施した。(74回実施、対象者数4,416名)

#### ウ 移動水族館の実施

移動水族館専用車(アクアラバン)による生物の観察、標本や化石などを手に取って観察をするハンズオン展示、震災からの復興をテーマにしたレクチャーを行う移動水族館を実施した。平成26年度は、震災後学校を移転して授業を行っている学校と戻って間もな

い学校を対象に開催した。(7校、対象者数810名)

エ 職場体験・インターンシップ・博物館学芸員実習の実施

中学校、高等学校、大学の生徒・学生を対象に、業務体験をとおして職業観・勤労観の習得や進路指導の一環を目的とした実習を実施した。

(7) 中学校・高等学校生徒の職場体験

12回実施 対象生徒数41名

(4) 大学生のインターンシップ

2回実施 対象学生数6名

(ウ) 博物館学芸員実習

1回実施 対象学生数1名

オ 館内学習支援事業

いわき市内の小学校を対象に当館のバスで児童を送迎し、館内において学習活動を実施した。

(3回実施、対象者数77名)

カ 教職員セミナー、教員研修の実施

8月5日から7日の3日、県内の教職員を集めて館の利用の説明や体験活動を体験してもらう教職員セミナーを開催し、59名が参加した。また、県いわき教育事務所からの依頼による高等学校初任者研修や経験者研修を実施した。

(5) 情報提供事業

ア 情報コーナー

情報コーナーでは、国内外の友好園館の展示を開始した。

イ インターネットによる情報提供

生物の搬入、搬出及び繁殖出産情報や季節ごとのイベント、企画展の詳細情報や参加体験プログラムの募集等の情報をホームページから発信しました。

また、風評被害払拭に関わる環境放射線量や海水中放射性物質など放射線量の情報も毎週更新した。

更に、フェイスブック、ツイッターを活用した情報提供も行った。

ウ 機関誌の発行

水族館活動をはじめ、生物や海に関するさまざまな情報を掲載した機関誌「AMF NEWS」を年4回発行した(発行部数5,500部/回)。

7 スクール開催事業

(1) スクールの開催

海の生物に親しみ、自然の事象について興味、関心を高めることを目的に、各種スクールを開催した。

開催月	スクールの名称	参加人数
6月	春の磯で遊ぼう(2回開催)	44人
7月	渚の工作(2回実施)	164人
	サンマ寿司を作って食べよう(2回実施)	48人

	親子宿泊ナイトツアー	40人
8月	キッズナイトツアー	39人
9月	いかだをこいでみよう	16人
	親子で日帰りナイトツアー	30人
10月	森であそぼう	16人
	アジの干物づくり体験(2回実施)	4人
11月	飼育体験	15人
	大人の宿泊ナイトツアー	40人
12月	初めての釣り体験	20人
	家族で宿泊ナイトツアー	42人
1月	魚のイラスト教室(2回実施)	16人
	魚を食べよう宿泊ナイトツアー	13人
2月	シーラカンス宿泊ナイトツアー	21人
3月	クラゲを飼ってみよう宿泊ナイト	40人
年度計		608人

(2) 炭火焼体験

釣り堀の改修工事を行っていた期間(2月9日~3月15日)に、命の体験プログラムとして、活きたホタテガイとホンピノスガイを炭火で焼いて食べる機会を提供した。

(3) 釣り体験

アクアマリンえっぐの釣り場において魚を釣って調理し、食べるという体験を提供し、子どもたちに命の教育の場を提供した。

(4) 他団体と連携をした被災者支援活動

全国の博物館が被災した児童を支援しようと集まった子ども☆ひかりプロジェクトのメンバーと共に、7月20日に仙台駅前アエル、7月21日に美食ホテル2号棟「潮目交流館」、9月21日田村市船引公民館において子ども☆ひかりフェスティバルを開催した。

8 子ども漁業博物館事業

アクアマリンうおのぞきでは、伝馬船の櫓漕ぎ体験や鰹節削り体験、炭火焼体験等さまざまな体験活動を提供するとともに、缶づめづくりや工作などの内容を頻繁に更新し、リピーター対策に努めた。

また、平成27年3月23日に小名浜美食ホテル2号棟潮目交流館での営業を終了し、アクアマリンえっぐに機能を移転した。

9 ボランティア等活動事業

アクアマリンふくしまボランティアの会による自主的、積極的なボランティア活動を通して、来館者の学習活動を支援するとともに、多様な交流を促進した。また、ボランティア活動者に対しては、資質向上のための専門研修を継続的に行い、本施設を自らの学習・実践の場として積極的に提供した。

第1期~第16期ボランティア更新者	216名
第17期新規ボランティア登録者	16名
登録者数(平成27年3月31日現在)	232名

### 第3節 月別入館者数

平成26年度における当館の入館者状況は次のとおりである。

月	開館日数	入館者数	個人	団体	無料
4月	30日	36,108	25,962	3,248	6,898
5月	31日	69,404	48,738	5,321	15,345
6月	30日	39,035	23,076	8,032	7,927
7月	31日	54,845	37,644	6,099	11,102
8月	31日	122,781	93,564	3,905	25,312
9月	30日	46,158	29,646	8,115	8,397
10月	31日	37,805	22,041	8,376	7,388
11月	30日	40,798	25,930	6,062	8,806
12月	31日	29,462	19,076	2,915	7,471
1月	31日	28,411	20,718	1,160	6,533
2月	28日	22,255	14,923	1,519	5,813
3月	31日	40,007	29,504	2,011	8,492
合計	365日	567,069	390,822	56,763	119,484

### 第4節 公益財団法人ふくしま海洋科学館の概要

#### 1 財団法人の名称

公益財団法人ふくしま海洋科学館（設立当初の名称「財団法人ふくしま海洋学習館」。平成12年4月1日「財団法人ふくしま海洋科学館」に名称変更。平成25年4月1日公益財団法人に移行。）

#### 2 財団法人の目的

海洋生物及び海洋文化・科学に関する展示・研究並びに環境保全等に関する教育普及を実施するとともに、本県にふさわしい地域特性を生かした生涯学習の振興を図り、もって本県教育・文化の振興と生涯学習社会の実現に寄与する。

#### 3 財団法人の事業

本財団法人では、設立目的を踏まえ、以下の事業を行う。

- (1) 海洋生物（その他の水族を含む）の収集、飼育、展示及び調査研究に関する事業
- (2) 海洋文化・科学に関する資料の収集、展示及び調査研究に関する事業
- (3) 海洋に係る生物・文化・科学等に関する教育普及及び地域交流に関する事業
- (4) 海洋生物の保護及び保全の研究に関する事業
- (5) 身近な自然環境の保全及び修復、再生、持続的利用に関する事業
- (6) 上記(1)から(5)の事業を行うための公の施設等の管理運営に関する事業
- (7) その他公益目的を達成するために必要な事業
- (8) ショップ及びレストランの運営等に関する事業
- (9) その他上記事業に関連する事業

#### 4 基本財産

本財団法人は、県の社会教育施設を管理する組織となる性

格に鑑み、設立の基礎となる基本財産については、県100%出捐の法人である。（出捐額 150,000千円）

### 5 組織（平成27年3月現在）

#### (1) 役員、評議員

- ア 役員及び評議員の人数  
理事9名、監事2名、評議員9名
- イ 役員及び評議員の任期  
理事の任期は2年とする。  
監事及び評議員の任期は4年とする。

#### (2) 事務局

- ア グループ・チームの設置  
事務局に事業調整グループ、地域交流グループ、潮目の海グループ、アクアマリン環境研究所、緑の水族館グループ、命の教育グループ、国際交流グループ、シーラカンス研究所、デザイン研究所を置く。  
事業調整グループに事業調整チーム、副館長直轄に施設管理チーム、地域交流グループに地域交流チーム、出版編集チーム、観光営業チーム、潮目の海グループに潮目の海Ⅰチーム、潮目の海Ⅱチーム、アクアマリン環境研究所にアクアマリン環境研究所チーム、緑の水族館グループに緑の水族館OASISチーム、緑の水族館KID 200チーム、動物健康室、弁財天うなぎプロジェクトチーム、命の教育グループに命の教育チーム、うおのぞき子ども漁業博物館チーム、シーラカンス研究所にグリーンアイプロジェクトフィールド、生命の進化チーム、国際交流グループに国際交流チーム、アクアマリンITチームを置く。

#### イ 職員の人数

平成26年度の事務局体制は、館長（理事長兼務）、副館長（常務理事兼務）を含め、正規職員数（定数）49名。この外、臨時的な職員を別に置く。

#### ウ 職員の身分

	財団職員	県派遣者
館長	1	
副館長	1	1
事業調整グループ	3	2
地域交流グループ	10	0
潮目の海グループ	7	0
アクアマリン環境研究所	2	0
緑の水族館グループ	8	0
命の教育グループ	6	3
シーラカンス研究所	1	0
国際交流グループ	4	0
デザイン研究所	(委嘱)	0
計	43	6

エ 役員、評議員名簿（敬称略）

【理事長】

ふくしま海洋科学館長	安部 義孝
------------	-------

【理事】

元日本魚類学会長	上野 輝 彌
元上野動物園長	小宮 輝 之
小名浜まちづくり市民会議事務局長	佐藤 健 一
福島県企画調整部文化スポーツ局次長	橋本 幸 洋
生物生態研究所長	谷口 旭
FMいわきパーソナリティ	馬場 典 枝
NPO日本渚の美術協会長	本間 清
ふくしま海洋科学館副館長	阿部 由之助

【監事】

丹野公認会計士・税理士事務所代表	丹野 勇 雄
福島県企画調整部企画調整課長	菅原 晋 也

【評議員】

いわき商工会議所会頭	小野 栄 重
いわき明星大学主任教授	神山 敬 章
童謡のまちづくり市民議会会長	九頭見 淑 子
冷泉寺住職	酒主 照 之
小名浜機船底曳網漁業協同組合 代表理事組合長	野崎 哲
武蔵野美術大学名誉教授	森 豪 男
福島県企画調整部文化スポーツ局長	鈴木 千賀子
びあ（株）代表取締役社長	矢内 廣
大國魂神社宮司	山名 隆 弘





# 福島県文化センター

## 第1節 概要

福島県文化センターは、県民の文化振興を図るために設置されたもので、福島県文化会館及び福島県歴史資料館の2つの施設をもって構成されている。

この文化センターの管理運営は、県が公益財団法人福島県文化振興財団に委託し、同法人はこの施設の設置目的に沿って県民の文化活動の場としてその利用に供し、利用者の便宜を図るとともに、各種の文化事業を展開し、あるいは歴史、文化関係資料の収集、整理、保管、調査研究を行っている。

### 1 業務内容

福島県文化センターを構成する施設の業務内容は、概ね次のとおりである。

#### (1) 福島県文化会館

- 文学、音楽、演劇、舞踊等の芸術の振興に関すること。
- 社会科学、自然科学等の学術の振興に関すること。
- 文化会館の施設及びその附属設備の利用に関すること。

#### (2) 福島県歴史資料館

- 県に関する文書資料、考古資料、民俗資料、その他の歴史資料に関する調査研究及びその利用に関すること。
- 歴史資料に関する後援会、講習会、映写会、研究回答の主催及びその開催の援助に関すること。

## 第2節 施設の概要

所在地	福島市春日町5-54
敷地面積	26,525㎡
建築面積	4,951㎡
建築延面積	12,400㎡
構造	鉄骨・鉄筋コンクリート造り 地下1階、地上3階、塔屋1階
竣工	昭和45年7月31日

### 1 福島県文化会館

地階	中央監視室、空調・電気機械室、奈落
1階	大ホール(1,752席)、小ホール(379席)、リハーサル室(107㎡)、和室(20畳2室)、楽屋(4室)、浴室、視聴覚室(108席)、会議室、事務室、収蔵庫など
2階	会議室兼展示室(466㎡)、託児室(42㎡)など
3階	展示室(505㎡×2室)、ギャラリー(366㎡)、事務室、倉庫など

### 2 福島県歴史資料館

1階	展示室(180㎡)、事務室
2階	事務室、研究室、閲覧室、文書庫(252㎡×3)など
3階	文化財収蔵庫(455㎡)

## 第3節 事業の実施状況

平成26年度に福島県文化センターが実施した事業の概要は、次の通りである。

### 1 管理運営事業

平成26年度における福島県文化センターの利用状況は、次のとおりである。

#### (1) 福島県文化会館

施設名	大ホール	小ホール	視聴覚室	1F会議室	2F会議室兼展示室	3F展示室	3Fギャラリー	窓口利用	館外利用	合計
入場者数(人)	171,562	44,934	2,982	3,016	30,357	48,204	9,403	12,784	39,278	362,520
稼働日数(日)	226	222	123	232	224	259	103			
稼働率(%)	65	63	35	66	64	74	29			

開館日数 350日

(備考)

- ・館外利用者数は、館外で実施した自主事業への参加者数。
- ・稼働率 = 稼働日数 ÷ 350 (開館日数) × 100 (%) で表す。

#### (2) 福島県歴史資料館

##### ア 利用状況

種別	利用件数	同冊(点)数	内容
閲覧利用	1,134	3,835	会社員・公務員・教員・学生・研究者等
特別貸出利用	7	30	福島市教育委員会等
施設利用	8,315	-	入館者

## イ 資料収蔵状況

種別	搬入	搬出	合計(累計)
文書資料	0	1,100	207,519
文献	0	0	44,936

## 2 文化情報の発信

県民が、それぞれの価値観に基づいて主体的に文化活動に参加し豊かな人生を楽しむことができるよう文化情報誌の発行と、インターネット・ホームページにより文化情報を発信した。

### (1) 文化情報誌『ふくしま文化情報』の発行

編集方針：本県の文化行事に関する情報を幅広く収集し、広く県民に提供した。写真を多用し見やすい誌面構成に努めた。

発行部数：1回5,500部 年10回発行

内容：今月のお薦め催事を「今月のピックアップ」として写真入りで紹介した。また、県内各地の文化イベントの中から地域の特色を生かした行事に注目し「イベントアラカルト」として紹介した。

配布先：県内の市町村教育委員会公民館・高校・大学・文化施設・公民館・文化団体・報道機関・病院など。

### (2) 福島県歴史資料館『福島県史料情報』の発行

編集方針：福島県の地域性や県民の関心を考慮して資料を取り上げ、分かりやすい資料写真の掲載により読者の理解を深めることに努めた

発行部数：年3回、各号1,000部

内容：歴史資料の情報、収蔵資料の紹介、歴史資料の調査研究成果など。

配布先：県内の市町村教育委員会・大学・文化施設・文化団体。

### (3) インターネットによる情報提供

文化センターホームページには『ふくしま文化情報』に載せている県内の文化イベント情報をさらに充実させて掲載した。

「音楽」「展示」「演劇・舞台」「講演・講座」「自主上映」及び「その他」のジャンルごとに常時200件前後を掲載した。また、これらの情報にはなによりも新鮮さが要求されることから、各種文化団体や文化施設と連絡を密にし、情報をいち早く入手して毎週(1回)更新した。

また、当財団が管理運営する各施設の企画事業情報及び県内の文化イベント情報を編集し「福島県文化振興財団メールマガジン」として毎月1回配信した。

## 3 歴史資料館事業

事業名	期日・開催場所等	目的及び内容等	入場者数
収蔵資料展「江戸の旅－諸国めぐりと旅文化－」	4月26日～6月29日 県歴史資料館展示室	江戸時代の庶民の旅に用いられた往来手形・旅道具・道中日記や日本各地の名所を案内した「名所図会」などをとりあげ、江戸時代の旅の様子を展示。	1,916名
収蔵資料展「近世ふくしまの夜明け」	7月12日～9月7日 県歴史資料館展示室	関ヶ原合戦や大阪の陣の戦後処理の過程で、地域の新たな立て直しが求められた時代的な様相の変化を、江戸時代初期の産業や流通等に関する資料を展示。	2,041名
収蔵資料展「公文書管理法制定5周年記念 行政文書の魅力～明治時代のふくしまの姿～」	9月27日～12月23日 県歴史資料館展示室	公文書管理法制定5周年を記念し、明治・大正時代の多様な福島県の公文書を展示。	1,423名

収蔵資料展「新公開史料展」	1月17日～3月15日 県歴史資料館展示室	2014年3月に刊行した『福島県歴史資料館収蔵資料目録』第45集に収録された「上西伸吾氏寄贈文書」「加藤茂家文書」「草野清五郎家文書」「佐藤二郎家文書」「宍戸篤氏寄贈文書」「長尾家文書」「平石区有文書」「長谷部家文書」の史料を展示。	991名
古文書講座①～④	①7月5日 ②7月26日 ③8月9日 ④9月6日 県文化センター2階 会議室	古文書解説初心者を対象とする講座。講座では「武家の文書を読み解く」をテーマに、歴史資料館に収蔵されている武家の文書をテキストとし、江戸時代の武家文書の基本的な約束事に習熟していただき、大名間の交流や儀礼の実態について分かりやすく解説。	① 98名 ② 90名 ③ 100名 ④ 101名
フィルム上映会	①6月1日 ②8月31日 ③10月5日 県文化センター視聴 覚室	①『世阿弥の能』 ②日本の伝統文化『編むサラニブ』『編み組細工』 ③『景観の民俗誌東のムラ西のムラ』『セーノカミの勸進』	① 30名 ② 16名 ③ 15名
歴史資料館友の会行事	4月～12月 計6回	総会、友の会講座、展示見学会、歴史散策などの実施を支援。	会員約146名
校外学習協力	5件（19日間）	中学校、大学等の生徒の校外学習、インターンシップ、博物館実習への協力。	27名
地域史研究講習会	11月8日 県文化センター2階 会議室	報告1「東北の観音信仰－『みちのくの観音さま』展の見どころ－」報告2「福島県考古学研究所の黎明－佐藤勇太郎・犬塚又兵・埋蔵物録－」講演「東北地方南部からの寺社参詣の旅－伊勢参りを中心に－」の三本の講習を実施した。	60名

#### 4 受託事業

事業名	期日・開催場所等	目的及び内容等	
福島県緊急雇用創出事業 「歴史資料館収蔵資料電子データ化業務」	4月～12月	福島県からの受託事業として4名を雇用し、県庁行政文書について、3,886点の目録カード作成・電子データ入力作業を行った。また、被災歴史資料286点の目録カード作成・電子データ入力作業を実施した。	

## 5 文化事業

区分	事業名	期日・開催場所等	内容等	入場者数	
ふくしま文化復興事業	キッズシアター	6月4日～6月27日 県内6市3町16公演を実施	県内各地の教育委員会等との共催により、演劇公演を実施。 劇団前進座「花木村月夜奇妙」	計11,276名	
	ファミリーシアター	【音楽公演】 10月6日・7日、12月9日 1町2村3公演	演目／「オペラってなあに？」 ～歌劇「セヴィリアの理髪師」～	計669名	
		【人形劇公演】 10月20日～23日 5町5公演	人形劇団ひとみ座「美女と野獣」	計1,993名	
	歴史再発見事業『ふくしまの復興－記憶をつなぐ－』	復興関連遺跡発掘調査成果報告会 1月10日小ホール		160名	
		記念講演・対談 1月10日小ホール	講師／青柳正規（文化庁長官） 対談／青柳正規、菊池徹夫（まほろん館長）	173名	
		発掘調査成果展 1月9日～18日 3F展示室		608名	
	子どもの芸術文化体験事業	7月7日～2月20日 実施回数/193回 派遣講師/延べ370名	子どもたちの健全な育成に資するため、多くのジャンルのアーティストを県内の幼稚園や学校等に派遣。	計25,340名	
	復興共催事業	震災復興・国立科学博物館コラボミュージアムin福島	4月26日～5月11日 3F展示室	主催/国立科学博物館・全国科学博物館振興財団	4,704名
		チューブコンサート	6月15日 大ホール	主催/ジー・アイ・ピー	1,032名
		ジュディ・オング版画展	7月18日～8月18日 3F展示室	主催/福島民報社	16,291名
高橋真梨子コンサート		8月31日 大ホール	主催/ノースロードミュージック	1,700名	
宝塚歌劇団OGレビュー		10月13日 大ホール	主催/福島テレビ	826名	
葉加瀬太郎コンサート		12月11日 大ホール	主催/キョードー東北	1,520名	
スターダストレビューコンサート		12月28日 大ホール	主催/ギルドネクスト	1,100名	
TMネットワークコンサート		1月11日 大ホール	主催/福島中央テレビ	1,140名	
懇話会 ふくしま再生と歴史・文化遺産2015		1月25日 2階会議室	主催/ふくしま歴史資料保存ネットワーク	72名	

		富良野塾演劇 公演「ノクターン」	3月7日 大ホール	主催/福島民友新聞社	1,250名
		小椋桂 コンサート	3月22日 大ホール	主催/ラジオ福島	1,400名
舞台芸術鑑賞事業	古典劇	松竹大歌舞伎公演	6月10日 昼夜2回公演 大ホール	日本古来の伝統芸能の継承・普及を目的に、歌舞伎公演を実施。出演/市川猿之助 他	計2,460名
		狂言公演	7月30日 大ホール	日本古来より民衆の生活に生き育まれてきた伝統芸能の狂言公演を実施。 出演/野村万作、野村萬齋 他	1,282名
	マイホールコンサート	第11回マイホールコンサート	2月1日 大ホール	ふくしまの文化活動を担う人材育成と県民に親しまれる施設作りを目的に、出演者を公募して実施。 出演11団体	230名
		イベント運営、舞台技術ボランティアワークショップ	2月1日 大ホール	マイホールコンサートの運営に携わるボランティアを募集し、舞台運営の体験をしてもらった。	5名
	映画鑑賞事業	子ども映画会	7月23日・28日、8月5日 小ホール	子どもたちの豊かな情操教育と健全な余暇活動のため、学校の夏休み期間中に実施。	計744名
		名作シネマ	2月3日・4日 小ホール	映画人口の増加と映像文化の振興を目的に、歴史に残る名画を上映。	計458名
ジャズコンサート	上原ひろみ・ジャズ・トリオ・プロジェクト、バティスト・トロティニオン・トリオ(フランス)	9月12日 大ホール	岩手県民会館・東京エレクトロンホール宮城(宮城県民会館)・当センターの3館が連携し、世界的に活躍するジャズピアニスト・上原ひろみが率いるトリオと、ヨーロッパで活躍する実力派ジャズ・グループによるコンサートを実施。	1,405名	

共催事業	事業名	期日・開催場所	内容	
	第68回福島県総合美術展覧会	6月20日～29日 2・3F展示室	主催/福島県、他	

## 第4節 公益財団法人福島県文化振興財団の概要

### 1 財団法人の名称

公益財団法人福島県文化振興財団

### 2 財団の目的

芸術文化の振興及び文化財等の調査研究、保存、活用等を図り、もって県民の教育、学術及び文化の振興に寄与する。

### 3 定款に定める事業

#### (1) 公益目的事業

- 文学、音楽、演劇、舞踊等の芸術文化事業
- 文書、考古、民俗等の歴史資料の収集、研究、整理、保管及び展示等の事業
- 埋蔵文化財の調査、研究、整理及び保存等の事業
- 文化財保護の教育普及並びに文化財の展示、保管及び研修に関する事業
- 文化活動に関する助成及び顕彰に関する事業
- その他この法人の目的を達成するために必要な事業

#### (2) その他の事業

- 物品販売等に関する事業
- 公益目的事業以外の施設貸与に関する事業
- その他この法人の公益目的事業の推進に資する事業

### 4 組織（平成27年3月31日現在）

#### (1) 役員、評議員

理事12名及び監事2名、評議員10名

#### (2) 組織体制

- ・事務局（総務課）
- ・福島県文化センター（文化推進課、歴史資料課）
- ・福島県文化財センター白河館（総務課、学芸課）
- ・遺跡調査部（調査課・管理課）
- ・正規職員56名

役員名簿（平成27年3月31日現在）

職	氏名	現職
理事長	遠藤 俊博	福島県文化センター館長
副理事長	菊池 徹夫	福島県文化財センター白河館長 早稲田大学名誉教授
理事 (常勤)	大河原 薫	事務局長
理事	渡邊 和裕	福島商工会議所副会頭 福島市観光コンベンション協会会長
"	小野 利廣	福島県南土建工業株式会社代表取締役 白河地区経営者協会会長 一般社団法人福島県建設業協会会長
"	橋本 幸洋	福島県企画調整部文化スポーツ局次長
"	新城猪之吉	末廣酒造株式会社代表取締役 会津若松市教育委員長 福島県酒造組合会長
"	須佐由起子	元福島県教育委員会委員長
"	高城 俊春	元福島県教育委員会教育長 福島県芸術文化団体連合会会長
"	高萩阿都志	株式会社タイヘイドライバースクール代表取締役社長
"	平田 公子	国立大学法人福島大学名誉教授
"	山口 哲子	前宇都宮文星短期大学教授
監事	齋藤 忠	公認会計士
"	芳賀 裕	司法書士

評議員名簿 (平成27年3月31日現在)

氏名	現職
五十嵐 乃里枝	一般社団法人会津自然エネルギー機構代表理事
懸田 弘訓	福島県文化財保護審議会委員
小松 信之	福島県市長会常務理事兼事務局長
齋藤 美保子	郡山女子大学短期大学部教授
澤田 修	(企業組合)劇団風の子東北代表理事
鈴木 千賀子	福島県企画調整部文化スポーツ局長
宗田 利八郎	倉美館(棚倉町文化センター)運営協会監事
新妻 香織	NPO法人フー太郎の森基金理事長
馬目 順一	いわき市教育委員会委員長
安田 清敏	福島県町村会事務局長

\*五十音順

## 5 助成・顕彰事業

### (1) 助成事業

県民の文化活動が自主的に活発に推進されるよう、個人又は文化団体の活動を援助・奨励し、本県文化の振興に寄与することを目的として実施

- ・助成件数95件
- ・助成金額 総額 24,143,000円

### (2) 顕彰事業

本県文化の普及、向上、保存及び伝承に貢献した個人又は団体を顕彰した。

・顕彰者

部門	種別	氏名・団体
美術	個人	鳴原明寿
音楽	団体	福島岳風会
	個人	齋藤秀隆
文学	個人	石川文子
	個人	唐橋 秀子
文化財の保護	個人	阿部 武
郷土史誌	団体	霊山町郷土史研究会

